



国際医療福祉大学

International University of Health and Welfare

入試ガイド

2025年度

30th anniversary in 2025.

IUHW

2025年に開学30周年を迎えます。

大田原キャンパス

○保健医療学部 ○医療福祉学部 ○薬学部

成田キャンパス

○成田看護学部 ○成田保健医療学部 ○成田薬学部

東京赤坂キャンパス

○赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

小田原キャンパス

○小田原保健医療学部

大川キャンパス

○福岡保健医療学部 ○福岡薬学部

CONTENTS

学部・学科構成／募集人員	1
入試カレンダー	2
POINT 1 専願制入試	4
POINT 2 最大7学部での併願が可能	6
POINT 3 第二・第三志望制度	7
POINT 4 一般選抜前期は最大3日まで受験可能	8
POINT 5 入学検定料割引制度	9
POINT 6 特待奨学生制度	10
POINT 7 地方試験場	12
POINT 8 二段階納入方式	13
POINT 9 昨年度入試からの変更点	13
POINT 10 インターネット出願	14
POINT 11 入試の傾向と対策／小論文試験過去出題テーマ	14
入試情報	
国際医療福祉大学の理念と教育目標	17
3つの基本理念／7つの教育理念	
国際医療福祉大学「入学者受入れの方針」 (アドミッション・ポリシー)	18
入試日程	20
総合型選抜 [I期／II期]	22
学校推薦型選抜 [公募制]／帰国生徒特別選抜	26
特待奨学生特別選抜	30
一般選抜前期	34
大学入学共通テスト利用選抜 [前期／後期]	38
一般選抜後期	42
社会人特別選抜	44
留学生特別選抜	45
入試データ	
入試区分別入試結果	46
学部・学科別 入学者の現役・既卒内訳／男女内訳	48
出身都道府県別 在学者数	49
入学者 出身高等学校一覧	50
学生納付金等について	52
奨学金制度等	56
住宅支援	57
入試に関するQ&A	58
国際医療福祉大学のココがすごい	62
大学パンフレット・学生募集要項について	64

本書に記載の内容は2024年4月時点の内容です。
 最新の情報は2025年度学生募集要項（7月上旬公表予定）および
 本学ホームページ（随時更新）を確認してください。

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

学部・学科構成

学部・学科構成と受験資格が取得可能な主な国家資格・公的資格		
大田原キャンパス (栃木県)	保健 保健医療学部	看護学科 (115人) …… 看護師 ■保健師 ^{※1} 理学療法学科 (100人) …… 理学療法士 作業療法学科 (80人) …… 作業療法士 言語聴覚学科 (80人) …… 言語聴覚士 視機能療法学科 (50人) …… 視能訓練士 放射線・情報科学科 (110人) …… 診療放射線技師
	医福 医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科 (140人) …… ■社会福祉士 ■精神保健福祉士 ■介護福祉士 ■診療情報管理士 (公的資格) など
	薬学 薬学部	薬学科 [6年制] (180人) …… ■薬剤師
成田キャンパス (千葉県)	医学部	医学科 [6年制] (140人) …… ■医師
	成福 成田看護学部	看護学科 (100人) …… ■看護師 ■保健師 ^{※1}
	成保 成田保健医療学部	理学療法学科 (80人) …… ■理学療法士 作業療法学科 (40人) …… ■作業療法士 言語聴覚学科 (40人) …… ■言語聴覚士 医学検査学科 (80人) …… ■臨床検査技師 放射線・情報科学科 (50人) …… ■診療放射線技師
	成薬 成田薬学部	薬学科 [6年制] (120人) …… ■薬剤師
東京赤坂キャンパス (東京都)	赤坂 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科 (60人) …… ■公認心理師 ^{※2} ■認定心理士 (民間資格) 医療マネジメント学科 (60人) …… ■診療情報管理士 (公的資格) など
小田原キャンパス (神奈川県)	小保 小田原保健医療学部	看護学科 (80人) …… ■看護師 ■保健師 ^{※1} ■養護教諭一種 ^{※3} 理学療法学科 (80人) …… ■理学療法士 作業療法学科 (40人) …… ■作業療法士
大川キャンパス (福岡県)	福保 福岡保健医療学部	看護学科 (60人) …… ■看護師 ■保健師 ^{※1} 理学療法学科 (50人) …… ■理学療法士 作業療法学科 (30人) …… ■作業療法士 言語聴覚学科 ^{※4} …… ■言語聴覚士 医学検査学科 (80人) …… ■臨床検査技師
	福薬 福岡薬学部	薬学科 [6年制] (120人) …… ■薬剤師

※1 保健師国家試験受験資格の取得課程履修は選択制・定数あり
 ※2 心理系の大学・学部で必要な科目を修めて卒業した後、心理系の大学院で必要な科目を修めて修了するか、指定された病院などの実習施設で一定期間の実務経験を積むことで受験資格取得可能
 ※3 養護教諭一種免許状課程履修は選択制・定数あり、卒業時取得可能
 ※4 2023年度から募集停止

募集人員 (医学部を除く)

学部	学科	入学定員	総合型選抜		学校推薦型選抜 [公制] [指定校制]	特待奨学生 特別選抜	一般選抜		大学入学共通テスト 利用選抜		帰国生徒 社会人 留学生 特別選抜
			I期	II期			前期	後期	前期	後期	
保健医療学部	看護学科	115	20	若干名	25	10	43	若干名	17	若干名	若干名
	理学療法学科	100	10	若干名	22	10	41	若干名	17	若干名	若干名
	作業療法学科	80	16	若干名	22	10	26	若干名	6	若干名	若干名
	言語聴覚学科	80	10	若干名	22	12	25	若干名	11	若干名	若干名
	視機能療法学科	50	7	若干名	20	7	13	若干名	3	若干名	若干名
	放射線・情報科学科	110	8	若干名	22	10	48	若干名	22	若干名	若干名
医療福祉学部	医療福祉・ マネジメント学科	140	30	若干名	52	17	25	若干名	16	若干名	若干名
薬学部	薬学科	180	5	若干名	40	50	55	若干名	30	若干名	若干名
成田看護学部	看護学科	100	—	—	32	10	42	若干名	16	若干名	若干名
成田保健医療学部	理学療法学科	80	—	—	25	10	33	若干名	12	若干名	若干名
	作業療法学科	40	—	—	14	7	14	若干名	5	若干名	若干名
	言語聴覚学科	40	—	—	14	7	14	若干名	5	若干名	若干名
	医学検査学科	80	—	—	25	12	31	若干名	12	若干名	若干名
放射線・情報科学科	50	—	—	15	5	22	若干名	8	若干名	若干名	
成田薬学部	薬学科	120	—	—	25	35	40	若干名	20	若干名	若干名
赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	心理学科	60	6	若干名	14	8	20	若干名	12	若干名	若干名
	医療マネジメント学科	60	8	若干名	22	8	14	若干名	8	若干名	若干名
小田原保健医療学部	看護学科	80	14	若干名	18	8	30	若干名	10	若干名	若干名
	理学療法学科	80	13	若干名	25	9	30	若干名	3	若干名	若干名
	作業療法学科	40	6	若干名	11	7	13	若干名	3	若干名	若干名
福岡保健医療学部	看護学科	60	10	若干名	10	6	30	若干名	4	若干名	若干名
	理学療法学科	50	10	若干名	13	10	13	若干名	4	若干名	若干名
	作業療法学科	30	8	若干名	7	7	5	若干名	3	若干名	若干名
	医学検査学科	80	10	若干名	18	20	24	若干名	8	若干名	若干名
福岡薬学部	薬学科	120	5	若干名	20	35	40	若干名	20	若干名	若干名

※学校推薦型選抜の募集人員は、公制と指定校制を合わせた募集人員です。
 ※一般選抜前期の募集人員は、全日程を合わせた募集人員です。
 ※特待奨学生特別選抜、一般選抜前期および大学入学共通テスト利用選抜 [前期] では、特待奨学生S・A・B・一般合格者を選抜します。
 ※薬学部薬学科の一般選抜では、栃木県内の高等学校を卒業または卒業見込みの者の中から前期・後期合計で15人を地域特別選抜枠として優先的に選抜します。
 ※成田看護学部、成田保健医療学部、成田薬学部では、総合型選抜は実施しません。
 ※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

2025 入試カレンダー

出願 出願期間 [消印有効] 試験 試験日 合格 合格発表日 手続 入学手続締切日 [消印有効]

昨年度入試区分別入試結果 P.46へ➡

※下記以外に帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜、留学生特別選抜を実施します。(P.26~29、P.44~45参照)

SEPTEMBER 2024 - MARCH 2025

9月 September 2024 | 10月 October | 11月 November | 12月 December | 1月 January 2025 | 2月 February | 3月 March

専願制入試

国際医療福祉大学を
第一志望としている受験生を
対象とした選抜方式

<p>めざせ早期合格! そんな方には… 総合型選抜 [I期/II期] 入試情報P.22</p> <p>※成田看護学部、成田保健医療学部、成田薬学部では実施しません。</p>	<p>[I期] 出願 9/11㊦ ~9/25㊦</p>	<p>[I期] 試験 10/5㊦</p>	<p>[I期] 合格 11/1㊦ 手続 11/8㊦</p> <p>[II期] 出願 11/26㊦~12/5㊦</p>	<p>[II期] 試験 12/14㊦</p> <p>合格 12/23㊦</p>	<p>[II期] 手続 1/9㊦</p>
<p>基礎学力に自信あり! そんな方には… 学校推薦型選抜 入試情報P.26</p>			<p>出願 11/1㊦~11/8㊦</p>	<p>合格 12/2㊦</p>	
			<p>試験 11/16㊦</p>	<p>手続 12/12㊦</p>	

専願制入試のポイント P.4へ➡

併願制入試

国公立大学など、
幅広い進路選択を考えている
受験生に適した選抜方式

<p>特待奨学生に挑戦したい! そんな方には… 特待奨学生特別選抜 入試情報P.30</p> <p>・特待奨学生とは別に一般合格者も選抜 ・一度の受験で最大7学部を併願可能!!</p>			<p>出願 11/26㊦~12/5㊦</p>	<p>試験 12/14㊦</p> <p>合格 12/23㊦</p>	<p>手続 1次手続: 1/9㊦</p>	<p>手続 2次手続*1: 3/11㊦</p>	
<p>1月まで学力を高めたい! そんな方には… 一般選抜前期 入試情報P.34</p> <p>・複数回受験で合格率アップ! ・特待奨学生を選抜 ・1日最大7学部の併願が可能!!</p>	<p>Check 特待奨学生特別選抜と併願制入試で受験する場合は、12月の特待奨学生特別選抜から受験することをおすすめします。</p>				<p>出願 12/17㊦~1/16㊦</p>	<p>試験 1/28㊦、1/29㊦ 1/30㊦</p>	<p>合格 2/7㊦</p> <p>手続 1次手続: 2/14㊦</p> <p>手続 2次手続*1: 3/11㊦</p>
<p>大学入学共通テスト対策を頑張った! そんな方には… 大学入学共通テスト利用選抜 [前期/後期] 入試情報P.38</p> <p>・大学入学共通テストの成績と出願書類で 可否を判定 ・特待奨学生を選抜</p>			<p>[前期] 出願 12/17㊦~1/16㊦</p>		<p>試験 個別学力検査等は 実施しません</p>	<p>[前期] 合格 2/17㊦</p> <p>手続 1次手続: 2/25㊦</p> <p>[後期] 出願 2/10㊦~2/20㊦</p>	<p>[前期] 手続 2次手続*1: 3/11㊦</p> <p>[後期] 合格 3/7㊦</p> <p>手続 3/14*2㊦</p>
<p>最後まで粘りたい! そんな方には… 一般選抜後期 入試情報P.42</p> <p>・科目試験と面接で学力と意欲を総合的に評価 ・国公立大学前期試験の結果を見てから入学手 続が可能</p>					<p>出願 2/10㊦~2/20㊦</p>	<p>試験 2/28㊦</p>	<p>合格 3/7㊦</p> <p>手続 3/14*2㊦</p>

併願制入試の ポイント

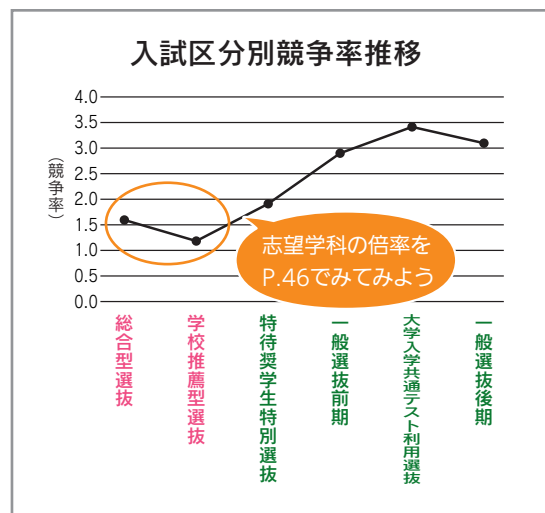
- ・最大7学部併願可能 ⇒ P.6へ
- ・第二・第三志望制度 ⇒ P.7へ
- ・最大3日間受験可能 ⇒ P.8へ
- ・入学検定料割引制度 ⇒ P.9へ
- ・地方試験場が充実 ⇒ P.12へ
- ・二段階納入方式 ⇒ P.12へ

*1 二段階納入方式のみ *2 一括または分割のみ選択可能

POINT 1 専願制入試

ENTRANCE EXAMINATION 総合型選抜 [I期/II期] 学校推薦型選抜 [公募制]

早期合格が可能



※2024年度入試実績（全学部合計受験者数/合格者数）による。

出願するのは第一志望の受験生だけなので併願制入試よりも競争率が低い！
早期合格を目指す方へおすすめ！

年内の合格が可能です！

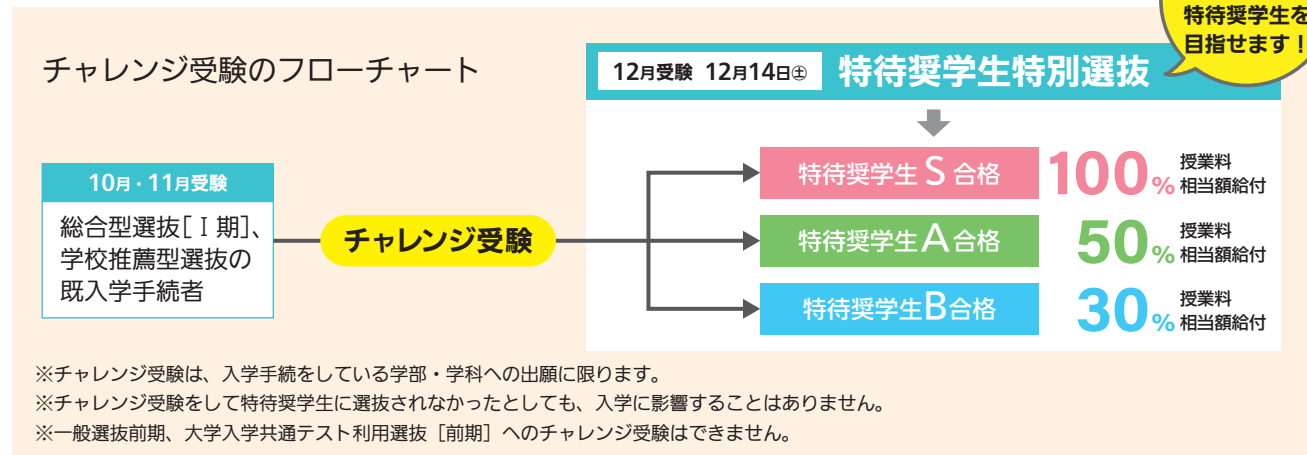
合格発表日
総合型選抜：11月1日⑤ [I期] 12月23日⑥ [II期]
学校推薦型選抜：12月2日⑦

合格者も特待奨学生にチャレンジできる！

入学検定料割引あり

専願制入試の入学手続後、入学の権利を確保したまま、特待奨学生を目指してチャレンジすることができます（通称：チャレンジ受験）。
専願制入試で合格後も、引き続き受験することで学習習慣を保つことができ、入学後に必要な学力を身に付けることができるのもメリットといえます。

まずは入学を確保してから、特待奨学生を目指せます！



※チャレンジ受験は、入学手続をしている学部・学科への出願に限ります。
※チャレンジ受験をして特待奨学生に選ばれなかったとしても、入学に影響することはありません。
※一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜 [前期] へのチャレンジ受験はできません。

特待奨学生特別選抜 P.30へ→

あなたを活かせる専願制入試をみつけよう！

自己アピールで勝負したい /

- 絶対に国際医療福祉大学に入学したい
- 部活動やボランティア活動、取得資格をアピールしたい
- 意欲や個性を評価してもらいたい

POINT

- 最も早い時期に合格できる
- 学習成績の状況（評定平均値）が一定以上であるなどの出願制限はなし
- 既卒生も受験できる



基礎学力に自信あり /

- 高校の授業や定期テストを頑張った
- 全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上*ある
- 学校長の推薦がもらえる
- *医療福祉学部および赤坂心理・医療福祉マネジメント学部（医療マネジメント学科のみ）については3.0以上

POINT

- 高校卒業後1年未満の既卒生も受験できる
- 総合型選抜 [I期] 不合格でも再受験で合格が狙える



総合型選抜 [I期/II期]

受験者の個性を重視する総合型選抜では、学科それぞれが求める入学者の能力や適性によって、選抜方法も異なります。

- ・「適性をみるための基礎試験」で基礎学力・基本的な文章力を評価したい学科

看護学科など

- ・基礎学力試験は行わず、小論文試験や面接内質問で、受験者の人物評価を重視する学科

医療福祉・マネジメント学科など

- ・「適性をみるための数学・理科試験」や「適性をみるための基礎学力試験」によって基礎学力を重点的に評価する学科

放射線・情報科学科、薬学科

志望学科の選抜方法をよく確認してください。

詳しい選抜方法は P.22へ→

※総合型選抜の入試制度は一部改訂の可能性があります。詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

学校推薦型選抜 [公募制]

“基礎学力があり高校の評価も高い人”を求める学校推薦型選抜では、全学部・学科で学力試験を実施します。

- ・保健福祉系学部の「学科適性試験 [基礎学力試験]」は英語・国語・数学の問題のみの出題とします。オープンキャンパスなど本学が主催するイベントでお配りしている「出題例」を参考にしましょう。
- ・薬系学部で行っている「学科適性試験 [英語・化学]」は、一般選抜の試験問題に相当するレベルです。赤本で対策をしましょう。

詳しい選抜方法は P.26へ→

本学の専願制入試では基礎学力とあわせて意欲や個性、課外活動の実績、取得資格をしっかり評価します。全学部・学科で面接試験を実施しますので、あなたの将来の夢や意欲を存分にアピールしてください。

入試の傾向と対策 P.14へ→

TOPICS! チャレンジ受験で特待奨学生になれるの?!

チャレンジ受験で特待奨学生になった合格者数は学科によって異なりますが、昨年度、大田原キャンパス保健医療学部 言語聴覚学科では、特待奨学生の合格者の半数がチャレンジ受験の受験生でした。あなたもぜひ挑戦してください！

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

CHECK!

オープンキャンパスでは、参加者しか聞けない「専願制入試の情報」も発信！入試ガイダンスや対策講座、個別相談コーナーに参加しよう！



オープンキャンパス日程 P.63へ→

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

POINT 2

ENTRANCE EXAMINATION

同一試験日に 最大7学部の併願が可能

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期

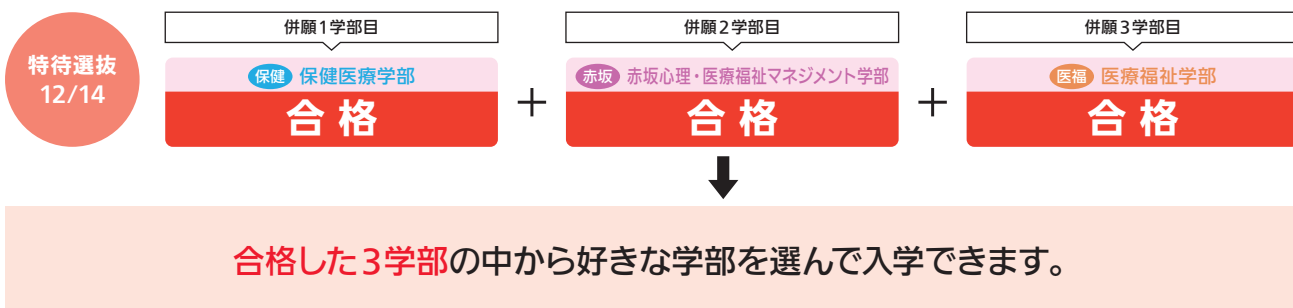
学部間
併願

保健福祉系学部 保健 保健医療学部 成保 成田保健医療学部 小保 小田原保健医療学部	医福 医療福祉学部 成看 成田看護学部 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 福保 福岡保健医療学部	薬学 薬学部 成薬 成田薬学部 福薬 福岡薬学部
--	--	---------------------------------------

合否判定は出願したすべての学部で行われます。

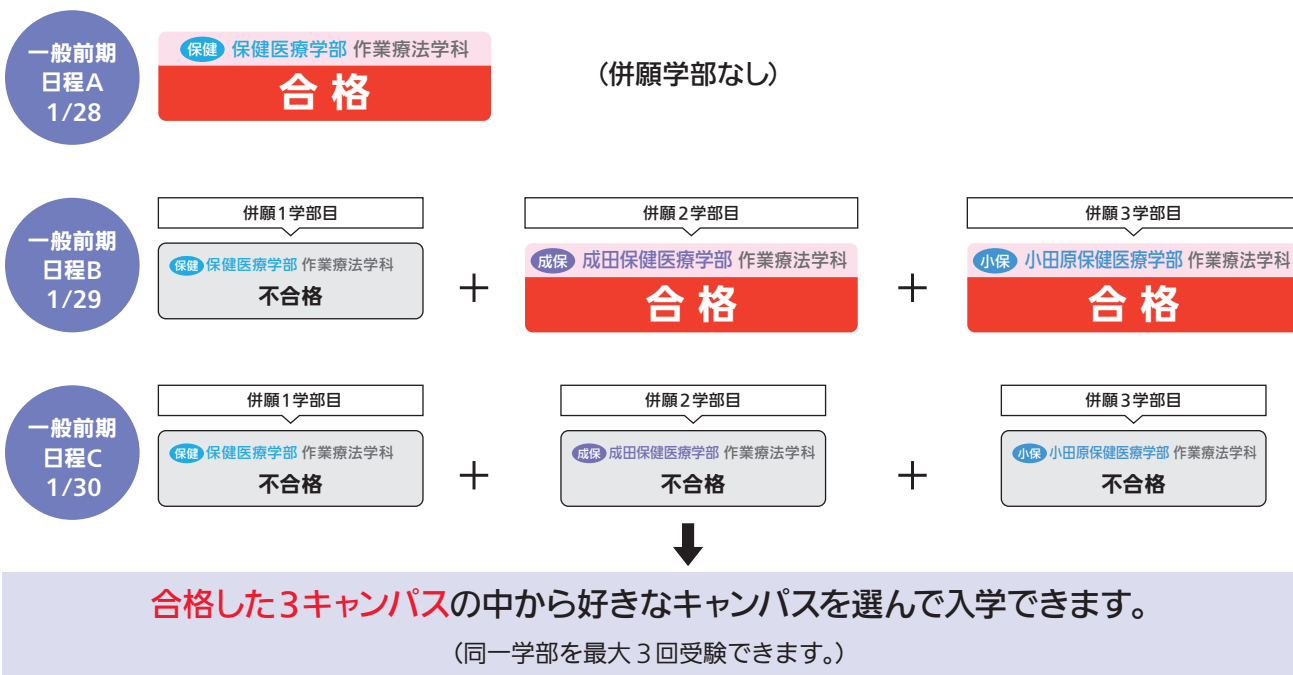
特待奨学生特別選抜

例 特待奨学生特別選抜で保健福祉系学部を併願する場合



一般選抜前期

例 一般選抜前期で異なるキャンパスの作業療法学科を複数回受験する場合



- 保健福祉系学部は薬学部と同一試験日で併願することはできません。
- 1日(1回)の受験では、同一学部内で複数学科を第一志望として出願することはできません。
- 同一学部内の複数学科を志願する場合は、異なる試験日で志望学科を変更するか、もしくは「第二・第三志望制度」(P.7参照)を利用してください。
- 複数学部・学科に合格した場合、入学手続期間中に入学手続をしたい学部・学科を選んでください。

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

POINT 3

ENTRANCE EXAMINATION

第二・第三志望制度

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期 大学入学共通テスト利用選抜[前期/後期] 一般選抜後期

第二・第三
志望制度

同一学部内で第二・第三志望学科を選択して出願可能

- 第一志望学科で合格基準に達しなかった場合は、第二志望学科、第三志望学科で再度合否判定(志望順位が高い学科で合格した場合は、志望順位が低い学科の合否判定は行いません。)
- 追加の入学検定料なし
- 第二・第三志望学科でも特待奨学生として選抜のチャンスあり!

[第二・第三志望学科の選択について]

- 同一学部内に限り、第二・第三志望学科の選択が可能
- 成田看護学部と成田保健医療学部では両学部から第二・第三志望学科を選択が可能
薬学部と成田薬学部と福岡薬学部では当該三学部から、第二・第三志望学科を選択が可能

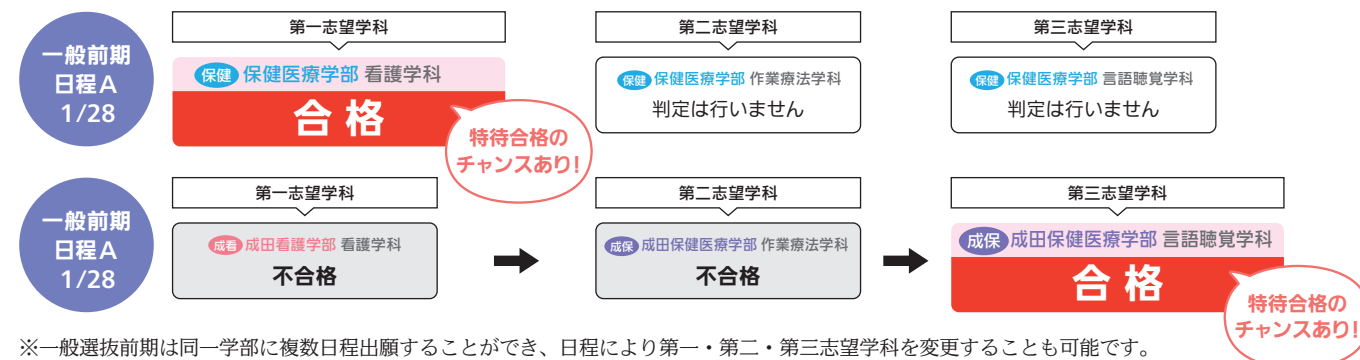
第一志望学科の学部	第二・第三志望学科の選択方法
保健 保健医療学部	保健医療学部の6学科の中から選択できます。
医福 医療福祉学部	第二・第三志望制度を実施しません。
成看 成田看護学部	両学部の6学科の中から選択できます。
成保 成田保健医療学部	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部の2学科の中から選択できます。
赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部の2学科の中から選択できます。
小保 小田原保健医療学部	小田原保健医療学部の3学科の中から選択できます。
福保 福岡保健医療学部	福岡保健医療学部の4学科の中から選択できます。
薬学 薬学部	
成薬 成田薬学部	3学部の3学科の中から選択できます。
福薬 福岡薬学部	

第二・第三志望制度を利用して出願する

例 特待奨学生特別選抜で小田原保健医療学部に出願する場合



例 一般選抜前期の日程Aで保健医療学部と成田看護学部を併願する場合



※一般選抜前期は同一学部複数日程出願することができ、日程により第一・第二・第三志望学科を変更することも可能です。

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

POINT 4 一般選抜前期は最大3日まで受験可能

一般選抜前期

- 試験日を3日間設定
- 試験日ごとに志望学部・学科の変更も可能
- 3日間のうちいずれか1日受験、試験日を組み合わせることで2日受験など自由に選択可能
- 同一学部・学科を複数回受験した場合は最も成績の良かった試験日の結果を合否判定に使用

受験例 保健医療学部 視機能療法学科を2日間受験する場合

選抜方法：出願書類+小論文+科目試験の結果を総合して合否判定します。

日程A 1月28日 保健医療学部 視機能療法学科	英語 70点	+	数学 I・A 65点	=	総合点 135点	最も成績が良い1月29日の結果で合否判定を行います。
日程B 1月29日 保健医療学部 視機能療法学科	英語 85点	+	現代の国語・言語文化 60点	=	総合点 145点	

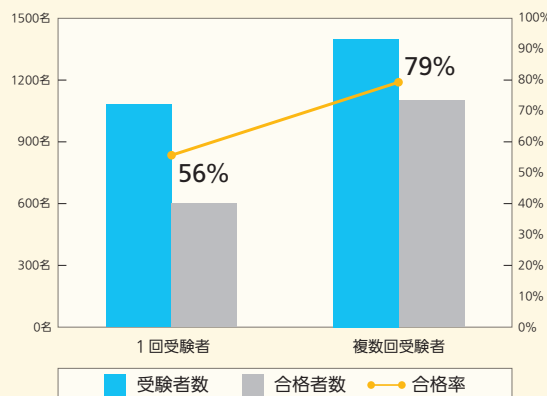
小論文 + 出願書類 → 合否判定

※科目ごとに点数を偏差値に換算した得点で合否を判定します。

CHECK 複数回の受験で合格率アップ!

- ①特待奨学生特別選抜と一般選抜前期は、**出題傾向・出題形式が同一**
 → 試験場や試験問題に慣れる! 試験日によっては得意分野の問題が出題!
- ②大学入学共通テスト利用選抜との組み合わせで**合格率アップの傾向あり!**

一般選抜前期/大学入学共通テスト利用選抜
1回受験VS複数回受験 (2024年度入試実績)



一般前期 (日程A~C)・共テ利用のいずれか1回を受験			
受験者数	1,084名	合格者数	604名
一般前期 (日程A~C)・共テ利用を組み合わせ複数回受験			
受験者数	1,402名	合格者数	1,104名

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

POINT 5 入学検定料割引制度

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期 大学入学共通テスト利用選抜[前期]

1日で複数学部を併願する場合や、一般選抜前期で同一学部※もしくは複数学部を複数日程受験する場合、入学検定料が割引になります。

※成田看護学部と成田保健医療学部は同一学部として扱います。

■通常の入学検定料

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期	30,000円 (薬系学部は35,000円)
大学入学共通テスト利用選抜[前期]	20,000円

検定料割引適用例

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期

1日の受験で複数学部を併願

2学部目は**10,000円割引**
3学部目以降は1学部につき**+10,000円**

1 1日で複数学部を併願する場合

通常の入学検定料	1学部目 薬学部 35,000円	+	2学部目 成田薬学部 35,000円	+	3学部目 福岡薬学部 35,000円	=	105,000円	通常より 35,000円 割引
入学検定料割引制度	35,000円	+	25,000円 (10,000円割引)	+	10,000円 (25,000円割引)	=	70,000円	

一般選抜前期

同一学部を最大3回受験可能

2日目は**10,000円割引**
3日目は**+10,000円**

2 同一学部を3日間受験する場合

通常の入学検定料	日程A 1/28 保健医療学部 30,000円	+	日程B 1/29 保健医療学部 30,000円	+	日程C 1/30 保健医療学部 30,000円	=	90,000円	通常より 30,000円 割引
入学検定料割引制度	30,000円	+	20,000円 (10,000円割引)	+	10,000円 (20,000円割引)	=	60,000円	

複数学部・複数日程併願でさらに割引

3 3つの学部を3日間受験する場合

通常の入学検定料	日程A 1/28 成田保健医療学部 & 小田原保健医療学部 & 福岡保健医療学部 90,000円	+	日程B 1/29 成田保健医療学部 & 小田原保健医療学部 & 福岡保健医療学部 90,000円	+	日程C 1/30 成田保健医療学部 & 小田原保健医療学部 & 福岡保健医療学部 90,000円	=	270,000円	通常より 140,000円 割引
入学検定料割引制度	60,000円 (30,000円割引)	+	40,000円 (50,000円割引)	+	30,000円 (60,000円割引)	=	130,000円	

一般選抜前期 + 大学入学共通テスト利用選抜[前期]

一般選抜前期と大学入学共通テスト利用選抜[前期]を併願

同一学部の一般選抜前期を複数日程出願している場合、同一学部の大学入学共通テスト利用選抜[前期]の入学検定料は**+10,000円**

4 上記②のパターンに加え、同一学部の大学入学共通テスト利用選抜[前期]も併願する場合

通常の入学検定料	日程A 1/28 保健医療学部 30,000円	+	日程B 1/29 保健医療学部 30,000円	+	日程C 1/30 保健医療学部 30,000円	+	大学入学共通テスト利用選抜[前期] 保健医療学部 20,000円	=	110,000円	通常より 40,000円 割引
入学検定料割引制度	30,000円	+	20,000円 (10,000円割引)	+	10,000円 (20,000円割引)	+	10,000円 (10,000円割引)	=	70,000円	

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

POINT 6

ENTRANCE EXAMINATION

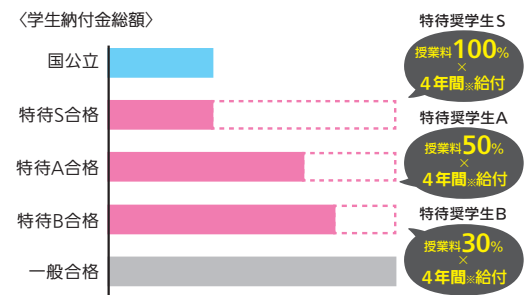
特待奨学生制度 授業料の最大100%相当額を4年間給付 (薬系学部は6年間)

特待奨学生
SAB

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期
大学入学共通テスト利用選抜[前期]

- 対象の入試の成績上位合格者に対し、授業料の全額または一部に相当する額を奨学金として在学期間中の4年間(薬系学部は6年間)給付する制度
- 返還の義務は一切なし
- 特待奨学生Sは国公立大学よりも低額または同程度の学生納付金で進学可能*!
- 特待奨学生AまたはBでも、他の私立大学に比べ学生納付金の負担は大幅に軽減

*国立大学の学生納付金標準額(2024年度)と比較(4年間:約292万円/6年間:約349万円)



※薬学部・成田薬学部・福岡薬学部は6年間

※2025年度入学者の学生納付金の詳細については変更になる場合があります。詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

対象学部	奨学金給付前	奨学金給付後
特待奨学生 S 100% 授業料相当額給付	990万円	660万円 → 330万円
薬学 薬学部、成薬 成田薬学部、福薬 福岡薬学部	412万円	280万円 → 132万円
医福 医療福祉学部、赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	610万円	360万円 → 250万円
保健 保健医療学部(理)(作)(書)(視)、小保 小田原保健医療学部(理)(作)	614万円	360万円 → 254万円
成保 成田保健医療学部(理)(作)(書)	540万円	360万円 → 180万円
保健 保健医療学部(書)(放)、成薬 成田看護学部	565万円	360万円 → 205万円
成保 成田保健医療学部(後)(放)、小保 小田原保健医療学部(書)	990万円	330万円 → 660万円
福保 福岡保健医療学部(書)	412万円	140万円 → 272万円
福保 福岡保健医療学部(理)(作)(後)	610万円	180万円 → 430万円
保健 保健医療学部(理)(作)(書)(視)、小保 小田原保健医療学部(理)(作)	614万円	180万円 → 434万円
成保 成田保健医療学部(後)(放)、小保 小田原保健医療学部(書)	540万円	180万円 → 360万円
福保 福岡保健医療学部(書)	565万円	180万円 → 385万円
福保 福岡保健医療学部(理)(作)(後)	990万円	198万円 → 792万円
薬学 薬学部、成薬 成田薬学部、福薬 福岡薬学部	412万円	84万円 → 328万円
医福 医療福祉学部、赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	610万円	108万円 → 502万円
保健 保健医療学部(理)(作)(書)(視)、小保 小田原保健医療学部(理)(作)	614万円	108万円 → 506万円
成保 成田保健医療学部(後)(放)、小保 小田原保健医療学部(書)	540万円	108万円 → 432万円
福保 福岡保健医療学部(書)	565万円	108万円 → 457万円
福保 福岡保健医療学部(理)(作)(後)		
特待奨学生 A 50% 授業料相当額給付		
特待奨学生 B 30% 授業料相当額給付		

書…看護学科 理…理学療法学科 作…作業療法学科 言…言語聴覚学科 視…視機能療法学科 後…医学検査学科 放…放射線・情報科学科

※上記学生納付金は4年間(薬学部、成田薬学部、福岡薬学部は6年間)の総額です。なお、学生納付金には、授業料以外に入学金(初年度のみ)、実験実習費(実習・文献費)、施設設備費(施設費)が含まれます。

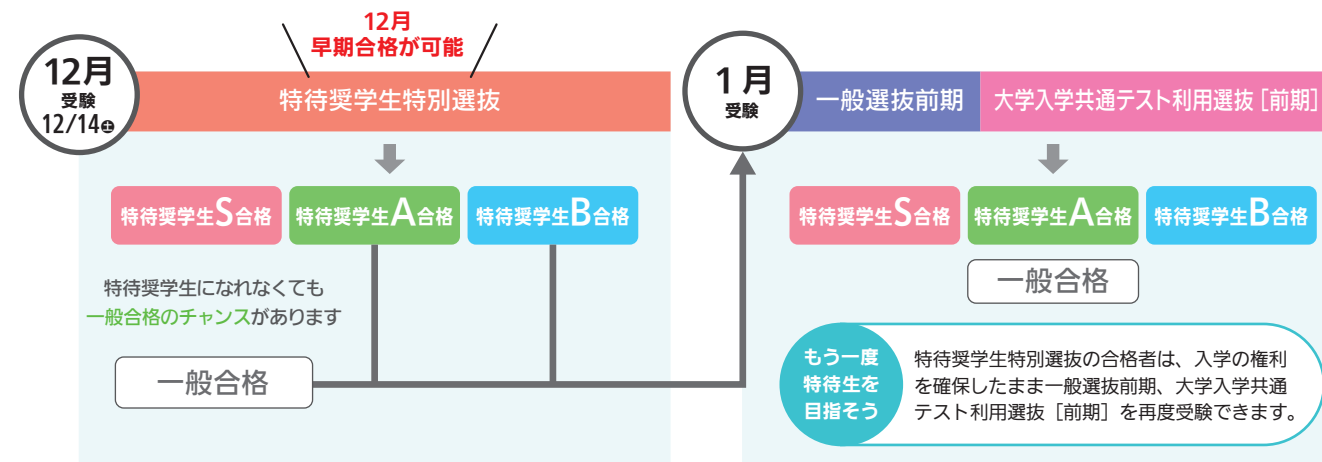
※特待奨学生制度により給付される奨学金は各年度の授業料に振り替えます。

※前年度の修学状況によっては、2年次以降、給付対象とならない場合があります。

※医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 介護福祉コースは授業料の一部が免除されるため金額が異なります。詳細についてはP.53を確認してください。

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

特待奨学生を目指すチャンスは3回



※大学入学共通テスト利用選抜[後期]では、特待奨学生を選抜しません。

※総合型選抜[I期]、学校推薦型選抜等の合格者は特待奨学生特別選抜へのチャレンジ受験が可能です(P.33参照)。

全学部合わせて最大604人を選抜(医学部を除く)

特待奨学生は、特待奨学生を選抜する入試において試験結果の科目合計得点率をもとに選抜します。

特待奨学生S→得点率80%以上 特待奨学生A→得点率70%以上 特待奨学生B→得点率60%以上

※各入試区分内の特待奨学生総数内で、特待奨学生Sと特待奨学生Aの人数には上限数があります。詳細は下表を確認してください。

※各入試区分で、特待奨学生Sと特待奨学生Aの人数が特待奨学生総数に満たない場合、科目合計得点率60%以上の方の中から特待奨学生Bを選抜します。

※各入試区分で、特待奨学生S・A・Bの合計数が、定められた特待奨学生総数を超えることはありません。

※特待奨学生となった者が入学辞退した場合でも、特待奨学生対象者の繰り上げは行いません。

キャンパス	学部	学科	特待奨学生特別選抜			一般選抜前期			大学入学共通テスト利用選抜[前期]			合計	
			S・A・B総数	うち特待S上限	うち特待A上限	S・A・B総数	うち特待S上限	うち特待A上限	S・A・B総数	うち特待S上限	うち特待A上限		
大田原	薬学	薬学部	薬学科	50人	20人	30人	30人	10人	20人	20人	10人	10人	100人
		医福	医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	17人	2人	15人	12人	2人	10人	6人	2人	4人
	保健	保健医療学部	看護学科	10人	4人	6人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	18人
			理学療法学科	10人	4人	6人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	18人
			作業療法学科	10人	4人	6人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	18人
			言語聴覚学科	12人	4人	8人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	20人
			視機能療法学科	7人	3人	4人	4人	2人	2人	2人	1人	1人	13人
			放射線・情報科学科	10人	4人	6人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	18人
			成薬	成田薬学部	薬学科	35人	15人	20人	18人	6人	12人	12人	6人
成保	成田看護学部	看護学科	10人	4人	6人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	18人	
成田	成田保健医療学部	理学療法学科	10人	4人	6人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	18人	
		作業療法学科	7人	3人	4人	2人	1人	1人	2人	1人	1人	11人	
		言語聴覚学科	7人	3人	4人	4人	2人	2人	2人	1人	1人	13人	
		医学検査学科	12人	4人	8人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	20人	
		放射線・情報科学科	5人	2人	3人	2人	1人	1人	2人	1人	1人	9人	
東京赤坂	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心理学科	8人	2人	6人	7人	3人	4人	3人	1人	2人	18人	
		医療マネジメント学科	8人	2人	6人	7人	3人	4人	3人	1人	2人	18人	
小田原	小保	小田原保健医療学部	看護学科	8人	2人	6人	4人	2人	2人	2人	1人	1人	14人
		理学療法学科	9人	3人	6人	4人	2人	2人	2人	1人	1人	15人	
		作業療法学科	7人	3人	4人	2人	1人	1人	2人	1人	1人	11人	
大川	福保	福岡保健医療学部	薬学科	35人	15人	20人	18人	6人	12人	12人	6人	6人	65人
			看護学科	6人	2人	4人	2人	1人	1人	2人	1人	1人	10人
			理学療法学科	10人	4人	6人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	18人
			作業療法学科	7人	3人	4人	4人	2人	2人	2人	1人	1人	13人
			医学検査学科	20人	5人	15人	5人	2人	3人	3人	1人	2人	28人

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

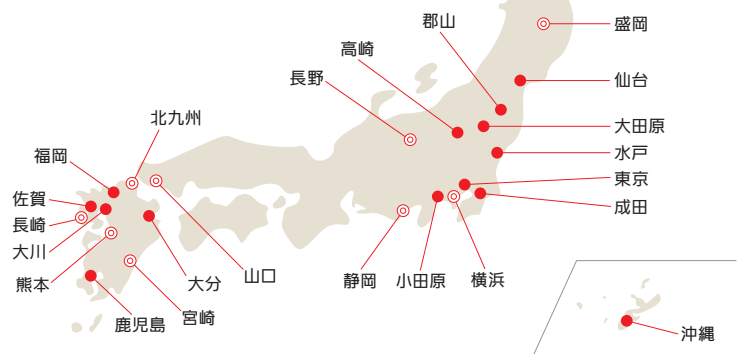
POINT 7

地方試験場

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期

地方試験場

- 特待奨学生特別選抜と一般選抜前期に設置
- 一般選抜前期にのみ設置



- 特待奨学生特別選抜は14試験場を設置
- 一般選抜前期は23試験場を設置

試験地	特待奨学生 特別選抜 12月14日	一般選抜前期		
		日程A 1月28日	日程B 1月29日	日程C 1月30日
盛岡		●		
仙台	●	●	●	
郡山	●			●
大田原	●	●	●	●
水戸	●	●	●	
高崎	●	●	●	
成田	●	●	●	●
東京	●	●	●	●
長野				●
横浜		●	●	
小田原	●	●	●	●
静岡		●	●	

試験地	特待奨学生 特別選抜 12月14日	一般選抜前期		
		日程A 1月28日	日程B 1月29日	日程C 1月30日
山口		●		
北九州				●
福岡	●	●	●	●
大川	●	●	●	●
佐賀	●	●		
長崎				●
熊本		●		
大分	●	●		
宮崎				●
鹿児島	●	●		
沖縄	●	●		

試験場の詳細については、2025年度学生募集要項を確認してください。

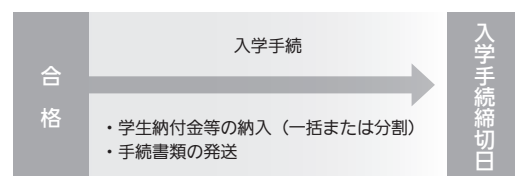
POINT 8

二段階納入方式

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期 大学入学共通テスト利用選抜[前期]

二段階納入方式

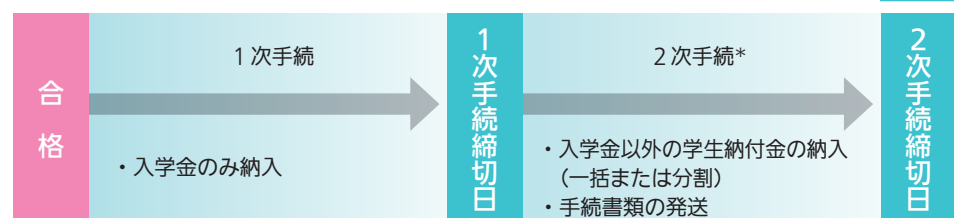
○通常の学生納付金納入方式



○二段階納入方式

国立大学など他大学の結果をみてから2次手続可能

3/11[※]



▶ 詳細はP.52参照

*通常の納入方式の場合、2次手続は不要です。

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

POINT 9

昨年度入試からの変更点

総合型選抜 [I期/II期] 特待奨学生特別選抜 一般選抜前期
大学入学共通テスト利用選抜 [前期/後期] 一般選抜後期

総合型選抜

- 全学部全学科 (成田看護学部、成田保健医療学部、成田薬学部を除く)

・10月 [I期] と12月 [II期] の2回実施

詳細は P.22~25へ

- 保健医療学部 放射線・情報科学科

・グループディスカッションは、適性をみるための数学・理科試験の問題の考え方や解き方に関するディスカッションから、学校推薦型選抜と同様に一般的なテーマに関してディスカッションをする形式に変更

- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科

・有資格者等に対する小論文試験免除制度を新設

特待奨学生特別選抜

- 全学部全学科

・特待奨学生S・Aに加え、新たに特待奨学生Bを選抜

詳細は P.30へ

特待奨学生特別選抜 一般選抜前期

- 福岡保健医療学部 看護学科、医学検査学科

・3科目型から2科目型に変更 (小論文を廃止)

詳細は P.30・34へ

大学入学共通テスト利用選抜

- 全学部全学科

・前期と後期の2回実施

・選択科目に「情報I」を追加 (薬系学部を除く)

詳細は P.38~41へ

- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 全学科

・3科目型から2科目型へ変更

一般選抜後期

- 全学部全学科 (薬系学部、放射線・情報科学科を除く)

・英語の他に国語 (現代の国語・言語文化) でも受験可能

詳細は P.42~43へ

- 医療福祉学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科

・有資格者に対する筆記試験免除制度を新設

POINT 10

インターネット出願

出願手続は、インターネット出願サイトを利用して行ってください。



出願期間前にマイページの作成が可能です。

〈インターネット出願について〉

注 意 インターネット上の入力だけでは出願手続は完了しません。

登録完了後、入学検定料を納入し、出願書類を郵送することで出願手続が完了します。出願締切間近は、郵便局の営業時間等も十分考慮した上で、時間に余裕をもって出願してください。

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

入試の傾向と対策

オープンキャンパスに参加しよう！

入試対策講座で
普段聞けない情報も公開！
(日程はP.63へ)

赤本の
入手方法は
P.15へ

学力試験

★…赤本で対策可能

入試区分	試験内容	学部・学科	傾向と対策
総合型選抜 【I期 / II期】	適性をみるための基礎試験 ●英語・国語・数学・理科の基礎的な学力試験 ●グラフや統計資料をもとに自分の考えを述べる小論文 マークシート方式+小論文	●保健医療学部 (作業療法学科、放射線・情報科学科除く) ●小田原保健医療学部 ●福岡保健医療学部 看護学科	オープンキャンパスなどで実施する対策講座では、参加者しか聞けない貴重な情報を公開、過去問も希望者に配付予定(※抜粋版の場合あり)
	適性をみるための数学・理科試験 ●数学・理科の基礎的な学力試験 記述式	●保健医療学部 放射線・情報科学科	・数学…計算問題・図や表を使った問題 ・理科…自然科学全般から知識だけでなく思考力を問う問題も出題
	適性をみるための基礎学力試験★ ●「英語コミュニケーションI・英語コミュニケーションII、論理・表現I」、「化学基礎」、「生物基礎」の基礎的な学力試験 ※「化学」および「生物」の範囲は除く 記述式+選択式	●薬学部 ●福岡薬学部	・高校の教科書の復習 ・一般選抜の英語・化学基礎・生物基礎の問題を参考にする
学校推薦型選抜 【公募制】	学科適性試験【基礎学力試験】 ●英語・国語・数学の各分野の基礎的な知識を問う内容 マークシート方式	●全学部 (薬学部、成田薬学部、福岡薬学部を除く)	・高校1年生くらいまでの教科書基礎・標準問題が中心 ・一問一答式の問題が中心 ・「出題例」で出題形式を把握 「出題例」をオープンキャンパスで配布予定
	学科適性試験【英語・化学】★ 詳細はP.29参照 マークシート方式	●薬学部 ●成田薬学部 ●福岡薬学部	・特待奨学生特別選抜や一般選抜と同様の出題傾向・出題形式 ・共通テストとほぼ同レベルの難易度 ・赤本で対策可能 ・問題数は一般選抜より少なめ
特待奨学生特別選抜 一般選抜前期	選択2科目または3科目★ 詳細は各入試区分のページを参照 マークシート方式	●全学部	・共通テストとほぼ同レベルの難易度 ・赤本で対策可能 ・受験予定でない入試や他学部の過去問題も解いてみる ・実際の試験時間に合わせて解き、出題傾向や出題形式を理解したうえで演習問題等に取り組む
一般選抜後期	学科により異なる科目★ 詳細はP.42～43参照 マークシート方式	●全学部	・共通テストとほぼ同レベルの難易度 ・赤本で対策可能 ・受験予定でない入試や他学部の過去問題も解いてみる ・実際の試験時間に合わせて解き、出題傾向や出題形式を理解したうえで演習問題等に取り組む
社会人特別選抜	学力検査【英語・化学】★ 詳細はP.44参照 マークシート方式	●薬学部 ●成田薬学部 ●福岡薬学部	・特待奨学生特別選抜や一般選抜と同様の出題傾向・出題形式 ・赤本で対策可能

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

小論文試験

全入試区分共通



ここがポイント！

- ・専門的な知識は問わない
- ・テーマは幅広い分野から出題
- ・首尾一貫した分かりやすい文章を、限られた時間内に指定された文字数でまとめられるかどうか
- ・誤字・脱字がないように注意する

対策方法は？

- ・普段からニュースに関心を持つ
- ・よく取り上げられるニュースの内容はメモを取り、自分の考えを簡単にまとめる練習をする
- ・過去出題テーマ(P.16参照)について実際に制限時間内で書き、高校の先生などに添削してもらう

個人面接

全入試区分共通



ここがポイント！

- ・志望動機や将来の目標などに関する一般的な質疑応答が中心
- ・医療福祉専門職として必要になるコミュニケーション能力を備えているか

対策方法は？

- ・自分のめざす専門職について理解を深める
- ・出願書類(特に志願理由書)の作成は念入りに

グループディスカッション

保健医療学部 放射線・情報科学科

総合型選抜【I期 / II期】

学校推薦型選抜【公募制】

ここがポイント！

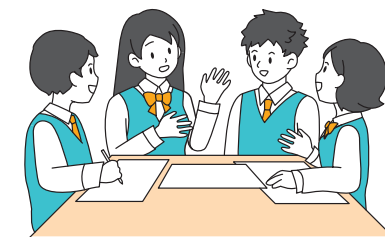
- ・出題されたテーマについて話し合い、グループの結論を出したあとに、自分の考えをまとめる
- ・時間は50分
- ・1グループあたり受験生5～10名と面接員2名
- ・司会は受験生が行う
- ・チーム医療を見据え、集団の中でのコミュニケーション能力を重視
- ・集団の中でも発言できる積極性、自分の意見を論理的に説明する思考力、他者の話にも耳を傾ける協調性、さらにその意見に対して柔軟に対応できる適応力、相手の立場に立って分かりやすく伝える表現力について評価

【過去出題テーマ】

2024年度：2025年問題に医療はどう対応すべきか
 2023年度：日本におけるジェンダー平等のためには
 2022年度：今後、新たな感染症の流行に対して、どのような対策をしておくべきか

対策方法は？

- ・自分の意見をしっかり伝え、相手の話もよく聞いたうえで、時間内にグループの結論をまとめるように意識
- ・気になるニュースに対して自分の考えをまとめ、友達や家族と話し合ってみる
- ・話し合いの中で得た他者の意見を要約してみる



赤本の入手方法について

取り寄せに時間がかかる場合もありますので、余裕をもって早めに準備することをおすすめします。本学書籍売店での購入も可能です。オープンキャンパスに参加の際は、各キャンパスの売店にお立ち寄りください。※東京赤坂キャンパスでは販売していません。

【最新版について】7月中旬 販売開始予定 【購入方法】お近くの書店、または本学書籍売店
 詳細は「2025年度学生募集要項(7月上旬公表予定)」を確認してください。

国際医療福祉大学大田原キャンパス書籍売店連絡先

TEL : 0287-22-2553 (直通) FAX : 0287-20-2056 E-mail : syoseki-baiten@iuhw.ac.jp

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

小論文試験過去出題テーマ

各試験日で1つのテーマを出題しています。

2024年度

入試区分	学部	出題テーマ
一般選抜前期	保健医療学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	持続可能な開発目標 (SDGs) に関して2023年に発表された国別の達成度では、日本は166か国中21位で、「気候変動対策」など5項目が最低評価でした。地球温暖化を防ぐために、私たちが日頃からできることはどのようなことがあるでしょうか。また、国や企業などがすべき対策としてはどのようなことが考えられるでしょうか。あなたの考えを述べなさい。 日本の食料自給率は、カロリーベースで38%という低い値となっています。世界的な異常気象や国際情勢の変化で海外からの食料の輸入が制限された場合、日本は食料不足に陥る危険性が高いとも言われています。日本の食料自給率を向上させるためにはどのような取り組みが必要でしょうか。あなたの考えを述べなさい。 日本は世界の国々と比べてキャッシュレス決済の普及が遅れていましたが、政府による様々な取り組みもあり、キャッシュレス決済の比率はこの5年間で10%以上の急速な伸びを見せました。ものやサービスを購入する際に現金を使わないキャッシュレス決済が普及することによって、社会全体にはどのような影響があると考えられますか。あなたの考えを述べなさい。
特待奨学生特別選抜	保健医療学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	世界経済フォーラムが発表した「ジェンダーギャップ指数」の2023年版報告書によると、日本における男女平等の度合いは調査対象146か国中125位 (64.7%) で、前年から9ランクダウンして過去最低の結果でした。女性の国会議員や閣僚の少なさ、管理職に占める女性の割合の低さや男女間の所得格差など、特に政治・経済の分野でジェンダーギャップの解消が進んでいない状況が明らかとなりました。ジェンダー平等を実現するためには、どのようなことが求められるでしょうか。あなたの考えを述べなさい。
学校推薦型選抜 [公募制] 帰国生徒特別選抜	保健医療学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 成田薬学部 小田原保健医療学部 福岡薬学部	2023年は、異常気象と災害が世界中で多発しました。日本でも長期にわたる猛暑や台風などにより、多くの人々が大きな被害や影響を受けました。気候変動に伴う今年の異常気象や災害から、あなたが学んだことや気づいたことは何ですか。また、あなたはこれからどのようにその学びや気づきを活かしていきたいですか。あなたの考えを述べなさい。
社会人特別選抜	全学部	持続可能な開発目標 (SDGs) とは、貧困、不平等・格差、気候変動による影響など、世界のさまざまな問題を根本的に解決し、すべての人々にとってより良い世界を作るために設定された、世界共通の17の目標です。あなた自身が日頃からSDGsを意識して実践していることはありますか。また、SDGs達成に向けた最も大きな障害とその解決策について、あなたの考えを述べなさい。 世界保健機関(WHO)が公表した2022年版の「世界保健統計」によると、日本人の平均寿命は84.3歳で世界第一位であることがわかりました。世界全体の平均寿命もここ数十年で大きく伸びており、約72.5歳となっています。一方で、世界にはいまだ平均寿命が60歳に満たない国も多くあり、日本人の平均寿命についても100年ほど前にはわずか30歳代という状況がありました。平均寿命を左右する要因として考えられることを整理した上で、国や地域別のいわゆる「命の格差」について、あなたの考えを述べなさい。
留学生特別選抜	全学部	COVID-19の世界的な大流行 (パンデミック) を経験したことによって、あなたの母国ではどんな変化がありましたか。あなたの考えを述べなさい。 留学生であるあなたから見て、日本または日本人に足りないところや変わったところがいいと思うことはどんなことでしょうか。あなたの考えを述べなさい。

2023年度

入試区分	学部	出題テーマ
一般選抜前期	保健医療学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	温室効果ガスによる地球温暖化は世界中に大きな気候変動をもたらし、水没する地域の増加や、感染症を媒介する昆虫・動物の生息地域の拡大等にもつながっています。しかし、温室効果ガスの削減を議論する国際会議の場では、すでに一定の発展を遂げて経済規模あたりの温室効果ガス排出量が比較的小さい先進諸国と、発展途上にあるために経済規模あたりとしては温室効果ガスの排出量が多い国々との間でしばしば利害が対立しています。途上国側の立場から見て、先進諸国に対して主張すべき内容としてはどんなことが考えられるでしょうか。あなたの意見を述べなさい。 2020年にKDDIが行なった調査によると、コロナ禍によってスマートフォンの利用時間が増加し、「ゲーム障害」や「ネット依存傾向」の割合もコロナ前と比べて1.5倍以上増加したことが明らかとなりました。携帯電話が使用できない状況が続くと精神的に強い不安を感じてしまう「スマホ依存症」となり、日常生活に支障をきたす学生も増加しています。こうした状況への対策として、どのようなことが提案できるでしょうか。あなたの考えを述べなさい。 デジタル教科書の導入に向けて具体的な検討が進められています。従来の紙の教科書と比べ、デジタル教科書で学ぶことにはどのような利点や弊害が予想されるでしょうか。あなたの考えを述べなさい。
特待奨学生特別選抜	保健医療学部 成田看護学部 成田保健医療学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部	かつて日本の産業競争力は世界有数を誇るほどでしたが、近年では日本の産業競争力の総合順位は20位以下で低迷を続けています。これについて、円安以外にはどのような理由が考えられるでしょうか。また、それに対してどのような対応をとるべきだと考えますか。あなたの意見を述べなさい。
学校推薦型選抜 [公募制] 帰国生徒特別選抜	保健医療学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 小田原保健医療学部 福岡薬学部	日本の出生数は年々減少しており、2021年の出生数は過去最少の811,604人ととどまりました。少子化対策のためにはどのような社会環境の整備が必要だと考えますか。あなたの意見を述べなさい。
社会人特別選抜	全学部	近年、地球温暖化による気候変動は国際社会の大きな課題となっている。発電時にCO ₂ を排出せずにエネルギーを安定供給できるという面から原子力発電に注目が集まっている一方で、日本では東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を経験したことから、原発再稼働には慎重な意見も多く見られる。日本における原子力発電の今後のあり方について、あなたの考えを述べなさい。 AI (人工知能) やIoT (モノのインターネット) といった技術が今後も発展し、その活用範囲が広がっていった場合、医療や福祉の分野においてはどのようなメリットが期待できるでしょうか。あなたの考えを述べなさい。
留学生特別選抜	全学部	あなたの母国で最も問題になっている重要な医療問題はどんなことですか。また、それについてどのようにしたら良いか、あなたの考えを述べなさい。 あなたが自分の出身国ではなく、日本で医療福祉を学びたいと考える理由について、簡潔に述べなさい。

※医学部は除きます

国際医療福祉大学の理念と教育目標

国際医療福祉大学は、「人間中心の大学」、「社会に開かれた大学」、「国際性を目指した大学」という3つの基本理念と、この理念を実現するための7つの教育理念 (人格形成、専門性、学際性、情報科学技術、国際性、自由な発想、新しい大学運営) を掲げ、病める人も、障害を持つ人も、健康な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現を目指した教育を行う。

3つの基本理念

1. 人間中心の大学

プロフェッショナルとしての専門的な知識や技能の修得にとどまらず、幅広くバランスの取れた良識ある人間を育成すること。

2. 社会に開かれた大学

学問を創造的に追究するとともに、地域社会と一体となり、地域の医療福祉のニーズに応え、地域社会や医療福祉に関わる各界の人々の生涯教育の拠点としても機能できる大学となること。

3. 国際性を目指した大学

国際的センスを備え、いかなる国の人々とも伸び伸びと協働できる真の国際人を育成すること。

7つの教育理念

1. 人格形成

知識・技術のみに偏しない知・情・意を兼ね備えた人材を育み、「共に生きる社会」を目指していく。自ら考え、自ら行動する幅広くバランスの取れた人格の形成を図る。

2. 専門性

日進月歩する医療福祉の高度化・専門化に対応した、学問の確立と研究の推進を行う。医療福祉のプロフェッショナルとしてふさわしい能力を学生生活で身につけていく。

3. 学際性

医療福祉分野の大学の特性を生かして、他学科の専門科目も教養として修得し、授業外活動も重視する。総合的教養を併せ持つ医療福祉専門職を目指す。

4. 情報科学技術

情報化社会の進展に対応できるよう、すべての学科において最新の知識・技術を修得させ、情報科学技術に強い医療・福祉専門職を育成する。

5. 国際性

語学教育など一般教育だけでなく、専門教育や学生生活を通じて、人間 (私人) としても専門家 (公人) としても国際的視野を持った人材を育てる。

6. 自由な発想

人間としての品位や、社会のルール・マナーの遵守を前提におきながら、学生個人の自由な発想や行動を歓迎し、特に宗教・思想・社会運動への関心や探究を尊重する。

7. 新しい大学運営

時代の変化に即応して、大学の運営も年功序列を廃し、学生の立場から教員の評価もできるシステムを導入するなど、適時見直しを進め、自由闊達な校風の中で学生の自主性を育む努力をする。大学院教育については、特に生涯学習の視点に立つて専門職育成のための教育、研究の充実を図る。

入試情報

- 「入学者受入れの方針」 (アドミッション・ポリシー)
- 入試日程
- 総合型選抜 [I期/II期]
- 学校推薦型選抜 [公募制] / 帰国生徒特別選抜
- 特待奨学生特別選抜
- 一般選抜前期
- 大学入学共通テスト利用選抜 [前期/後期]
- 一般選抜後期
- 社会人特別選抜
- 留学生特別選抜

国際医療福祉大学「入学者受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)

本学は、建学の精神である「共に生きる社会の実現」に基づく深い人間理解の上に、高度な知識・技能を修得し、また多職種と連携・協働してその責務を果たし、日々進化する保健・医療・福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開するものである。本学が入学者に求める要件は、以下のとおりである。

本学が入学者に求める要件

1. 知識・技能

幅広い教養と視野を備えた豊かな人間性を養うため、積極的に自らを磨いていける人。なお、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し学びを深めるために、入学までに身につけていることが望ましい内容は以下のとおりである。

【国語】

物事を的確に理解し、論理的に思考し表現するために必要な国語の文章力と読解力、言語によるコミュニケーション能力

【地理歴史・公民】

多様な文化や歴史、価値観、生活背景を持つ他者を理解するために必要な基礎知識

【数学】

論理的かつ数量的に物事を考え表現するために必要な数学的知識と技能

【理科】

自然の現象や人体に関する諸問題を科学的に理解するために必要な自然科学（物理、化学、生物）に関する基礎知識

【英語】

国際的視点で物事をとらえ、諸外国の人々と交流するために必要な基礎的な英語の理解力とコミュニケーション能力

2. 思考力・判断力・表現力

- これからの時代の保健・医療・福祉分野を担っていこうとする情熱を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲や課題を発見し解決する能力を有していること。
- 保健・医療・福祉分野における情報科学技術の高度化、専門化及び国際化に対応するため、幅広い関心と好奇心を持って努力を継続できる人であること。
- 学業・社会貢献・技術・文化・芸術・スポーツの分野で優れた活動実績を有し、本学で修得した技術をもとに、将来それぞれの分野で活躍したいという意欲を持つ人であること。

3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 本学の基本理念及び教育理念を十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を持つ人であること。
- あらゆる人に対して自らの心を開き、コミュニケーションをとれる人であること。
- 本学での学びを生かし、将来、母国あるいは国際社会において、保健・医療・福祉分野の発展に貢献したいという強い意志を持つ人であること。

各学科が求める学生像

看護学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、看護職者として、豊かな感性、コミュニケーション能力を発揮して人間理解に努めるとともに、国際的感覚を持ち、創造的に課題解決に取り組むための自己研鑽・自己開発の基礎能力と方法を身につけ、自らの健康を大切にしつつ、「共に生きる社会」の実現に貢献することが期待できる人

2. 看護学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校の教科科目を通して修得した基礎知識と語学力による読解力・文章力・コミュニケーション能力、主として理数系科目により身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

看護学を学ぶにあたり、相手を思いやり、誠実な人間関係を築くための柔軟な発想力と寛容性、個人・家族・地域社会のつながりや仕組みについて理解し考え行動できる思考力・分析力・判断力及び表現力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

看護職者として本学の基本理念及び教育理念を理解し、「共に生きる社会」の実現をめざして、多様な人々の生き方・暮らしについて興味を持ち、看護学の学びを通じて国内外の保健・医療・福祉分野の発展に貢献する意志を持ち、主体的に学修を進める意欲と多職種の役割を理解し協働する態度を身につけていること。

理学療法学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、理学療法士として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち備え、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 理学療法学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の教科・科目等に相応した基礎知識と技能にあたる語学系科目の修得を通して身につけた読解力、文章力、コミュニケーション能力、また、理数系科目の修得を通して身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

保健・医療・福祉分野における新しい知識を学ぶための積極的な意欲を有し、継続的な努力を惜しまず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、学修で得た知識・技能をもとにした客観的な思考力及び理解力、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、理学療法士として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、地域とのつながりを大切に考えることができ、保健・医療・福祉分野の発展に貢献したいという強い意志を持ち、積極的に自ら研鑽し、また相手の立場に立って物事を考え多職種と協動的に連携を図る態度を身につけていること。

作業療法学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、作業療法士として、豊かな人間性と自己研鑽の意欲を兼ね備え、日々進化する保健・医療・福祉分野に対応し、他者と協働しながら課題解決する力を養うことが期待できる人

2. 作業療法学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校までの教科・科目やボランティア活動・課外活動を通して、作業療法とその関連領域についての学修を主体的かつ協動的に展開できる、基礎的な知識と技能を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

保健・医療・福祉分野の課題解決に対して強い関心を持ち、論理的に思考・分析・判断し実行する力と他者との協働の基礎となるコミュニケーション能力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

「共に生きる社会」の実現に貢献したいという強い意志を持ち、他者を尊重し思いやる豊かな人間性、物事に対して誠実に向き合う態度を身につけていること。

言語聴覚学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、言語聴覚士をめざす者として、豊かな心、コミュニケーション能力、多彩な学問領域に対する関心や学ぶ意欲を持ち、保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応できる優れた臨床家となり、保健・医療・福祉・教育などの分野の発展に寄与することが期待できる人

2. 言語聴覚学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の文系科目の修得を通して身につけた読解力・文章力・コミュニケーション能力、及び理数系科目の修得を通して身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

新しい知識を学ぶ意欲、筋道を立てて科学的に思考・分析・判断し、表現する力、言語聴覚領域とその関連分野の進歩や国際化に対応できる好奇心・向上心と努力を継続する力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、言語聴覚士として「共に生きる社会」の実現に貢献したいという意志を持ち、他を思いやり、他者の意見を受け入れ主体的に協調しようとする態度を身につけていること。

視機能療法学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、視能訓練士として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち備え、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 視機能療法学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

専門知識を修得するために必要な高等学校までの語学系科目と理数系科目の基本的知識及び技能としての読解力、文章力、コミュニケーション能力、論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

保健・医療・福祉分野における新しい知識を学ぶための積極的な意欲を有し、継続的な努力を惜しまず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、学修で得た知識・技能をもとにした客観的な思考力及び理解力、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、視能訓練士として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、地域とのつながりを大切に考えることができ、保健・医療・福祉分野の発展に貢献したいという強い意志を持ち、積極的に自ら研鑽し、また相手の立場に立って物事を考え多職種と協動的に連携を図る態度を身につけていること。

放射線・情報科学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、診療放射線技師として「共に生きる社会」の実現に強く貢献したいと考え、これからの時代の保健医療を担っていこうとする情熱を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲と能力を持つ人

2. 放射線・情報科学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

診療放射線学分野で学修するために必要な数学、物理学、化学、生物学の基礎知識を有しており、さらに、科学技術の高度化、専門化、及び国際化に対応するために必要な文章読解力、語学力の基礎技能を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

様々な事象を客観的かつ科学的に思考し、判断しようとする能力、また、得られた結果を相手の立場に立って分かりやすく伝えようとする表現力やコミュニケーション能力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

使命感・倫理観・責任感・思いやりの心などの豊かな人間性を養うため、自ら積極的に研鑽する態度、また、自己の成長だけでなく、他者や周囲の環境にも目を向けて貢献しようとする姿勢を身につけていること。

医学検査学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、臨床検査技師として、豊かな心、コミュニケーション能力、臨床検査医学に対する明確な目的意識を持ち、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、医療の発展に寄与する意志を持つ人

2. 医学検査学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の教科・科目等に相応した語学系科目の修得を通して身につけた読解力、文章力、また理数系科目の修得を通して身につけた論理的かつ科学的な知識と技能を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

保健・医療・福祉分野における新しい知識を学ぶために主体的に行動し、継続的な努力を惜しまず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、科学的根拠に基づいた思考力や適切な判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、臨床検査技師として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、多様な価値観の理解と異文化を認知し、相手の立場に立って多視点で物事を考え、多職種と連携を図る態度と保健・医療・福祉分野の発展に貢献したいという強い意志と責任感を有していること。

医療福祉・マネジメント学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、社会福祉及び医療経営管理に従事する専門職として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち、日々進化し続ける医療福祉介護分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 医療福祉・マネジメント学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校時代の教科・科目等に相応した基礎知識と技能にあたる語学系科目の修得を通して身につけた読解力、文章力、コミュニケーション能力、また、人々の生活や社会の構造等を理解するための科目の修得を通して身につけた論理的な思考力、科学的な理解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

医療・福祉・介護分野における新しい知識を学ぶための積極的な意欲を有し、継続的な努力を惜しまず、他人を思いやる寛容性及びコミュニケーション能力、学修で得た知識・技能をもとにした客観的な思考力及び理解力、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、社会福祉及び医療経営管理の専門職として「共に生きる社会」の実現に寄与すべく、地域とのつながりを大切に考えることができ、医療・福祉・介護分野の発展に貢献したいという強い意志を持ち、積極的に自ら研鑽し、また相手の立場に立って物事を考え多職種と協動的に連携し協働する態度を身につけていること。

薬学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、薬剤師として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち、日々進化する薬物療法における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための科学的根拠に基づく論理的な思考力を身につけることが期待できる人

2. 薬学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

高等学校等で学んだ教科に相応した基礎知識と、化学等の理数系科目の修得を通して身につけた科学的な思考力・理解力、また、語学系科目(英語)の修得を通して身につけた読解力を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

薬剤師に必要な新しい知識を学ぶ意欲及び主体的な目標設定をもとに努力を継続する力、自ら思考し、判断したことを適切に表現する力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

本学の基本理念及び教育理念を十分理解し、薬剤師として「共に生きる社会」の実現に寄与する意志を持つ人、他者と協動的に連携を図り、地域とのつながりを大切に考え、薬学の発展に貢献したいという強い意欲をもとに自他とともに研鑽しあう意志を持つ人であること。

心理学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分理解し、公認心理師・臨床心理士または一般企業に従事する社会人として、豊かな心、コミュニケーション能力、新しい知識の追求に向けた関心や意欲を持ち備え、日々進化する保健・医療・福祉分野における高度化・専門化及び国際化に対応し、学びを深めるための客観的・科学的な分析・判断力を養うことが期待できる人

2. 心理学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

未知の領域に対する好奇心や探求心をもとに、国語、語学系科目の修得を通じた語彙力ならびに文章読解力、論理的な思考力、理数系科目の科学的視点、地歴公民科目を通じた幅広い基礎知識、心理学ならびに心理的支援に対する強い知的関心を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

学修で得た知識・技能をもとに文章や情報を正確に読み解き、筋道を立てて科学的に考えることができる分析力及び判断力、筋道を立てて客観的に物事を捉える思考力、物事の長所と短所の両面を見据える客観性、自己研鑽と内省力、他人の心の痛みに配慮したコミュニケーション能力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

常に向上しようとする意志を持ち、心理学を用いた支援によって現実世界の問題解決をめざし、個人にとどまらず、家族・地域・国際社会とのつながりを大切に考え、思想信条や民族の異なる相手、また障害者等の視点や立場に配慮した上で、チームワークをもとに多職種と連携し「共に生きる社会」の実現に貢献したいと考える態度を身につけていること。

医療マネジメント学科

1. 求める学生像

本学が入学者に求める要件を十分に理解し、幅広い知識と優れたコミュニケーション能力を身につけ、将来は診療情報管理士をはじめとする医療専門事務職として、病院の経営と医療現場のスタッフを支えることができる人

2. 医療マネジメント学科の入学者に求める要件

1) 知識・技能

文章や会話のもととなる「言葉」を大切にし、語彙や文章構成などの基礎的な国語力を身につけていること。医療、経営、情報処理の分野に関心を持ち、専門的な知識を学ぶために必要な常識レベルの知識を有していること。

2) 思考力・判断力・表現力

しっかりした自分の考えを持つ一方、周囲の意見にも耳を傾けたり気配りをしたりできる寛容さを有していること。多職種間の円滑なコミュニケーションに必要とされる基礎的な思考力と表現力を有していること。

3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

強い責任感がありながら、仲間たちとの協力によって一つの目標を達成するチームワークの精神を併せ持っていること。国境や言葉の壁、年齢、ジェンダー、障害の有無など、個々の様々な違いを超えて、多様性を認め合える感性を有していること。

入試日程

実施時期	入試区分	学部名	入学試験日	試験地	出願期間 [消印有効]	合格発表日	入学手続締切日 [消印有効]
10月	総合型選抜 [I期]	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	10月5日Ⓞ	大田原	9月11日Ⓞ ～ 9月25日Ⓞ	11月1日Ⓞ 13:00	11月8日Ⓞ
		赤坂心理・医療福祉マネジメント学部		東京			
		小田原保健医療学部		小田原			
		福岡保健医療学部 福岡薬学部		大川			
11月	学校推薦型選抜 [公募制/指定校制] 帰国生徒特別選抜	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	11月16日Ⓞ	大田原	11月1日Ⓞ ～ 11月8日Ⓞ	12月2日Ⓞ 13:00	12月12日Ⓞ
		成田看護学部 成田保健医療学部 成田薬学部		成田			
		赤坂心理・医療福祉マネジメント学部		東京			
		小田原保健医療学部		小田原			
		福岡保健医療学部 福岡薬学部		大川			
12月	特待奨学生特別選抜	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 成田薬学部 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部 福岡薬学部	12月14日Ⓞ	仙台・郡山 大田原・水戸 高崎・成田 東京・小田原 福岡・大川 佐賀・大分 鹿児島・沖縄	11月26日Ⓞ ～ 12月5日Ⓞ	12月23日Ⓞ 13:00	一括納入方式/分割納入方式 1月9日Ⓞ 二段階納入方式 〈1次手続〉 1月9日Ⓞ 〈2次手続〉 3月11日Ⓞ
		保健医療学部 医療福祉学部 薬学部		大田原			
		赤坂心理・医療福祉マネジメント学部		東京			
		小田原保健医療学部		小田原			
		福岡保健医療学部 福岡薬学部		大川			
	総合型選抜 [II期]	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	12月14日Ⓞ	大田原	11月26日Ⓞ ～ 12月5日Ⓞ	12月23日Ⓞ 13:00	1月9日Ⓞ
		赤坂心理・医療福祉マネジメント学部		東京			
		小田原保健医療学部		小田原			
		福岡保健医療学部 福岡薬学部		大川			

実施時期	入試区分	学部名	入学試験日	試験地	出願期間 [消印有効]	合格発表日	入学手続締切日 [消印有効]
1月	一般選抜前期	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 成田薬学部 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部 福岡薬学部	A 1月28日Ⓞ	盛岡・仙台・大田原 水戸・高崎・成田 東京・横浜・小田原 静岡・山口・福岡 大川・佐賀・熊本 大分・鹿児島・沖縄	12月17日Ⓞ ～ 1月16日Ⓞ	2月7日Ⓞ 13:00	一括納入方式/分割納入方式 2月14日Ⓞ 二段階納入方式 〈1次手続〉 2月14日Ⓞ 〈2次手続〉 3月11日Ⓞ
			B 1月29日Ⓞ	仙台・大田原・水戸 高崎・成田・東京 横浜・小田原・静岡 福岡・大川			
			C 1月30日Ⓞ	郡山・大田原・成田 東京・長野・小田原 北九州・福岡・大川 長崎・宮崎			
1月	大学入学共通テスト 利用選抜 [前期/後期]	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部 成田看護学部 成田保健医療学部 成田薬学部 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 小田原保健医療学部 福岡保健医療学部 福岡薬学部	個別学力検査等を実施しません (共通テスト 1月18日Ⓞ、1月19日Ⓞ)		[前期] 12月17日Ⓞ ～ 1月16日Ⓞ	[前期] 2月17日Ⓞ 13:00	一括納入方式/分割納入方式 前期: 2月25日Ⓞ 後期: 3月14日Ⓞ 二段階納入方式 (前期のみ) 〈1次手続〉 2月25日Ⓞ 〈2次手続〉 3月11日Ⓞ
			[後期] 2月10日Ⓞ ～ 2月20日Ⓞ	[後期] 3月7日Ⓞ 13:00			
2月	一般選抜後期	保健医療学部 医療福祉学部 薬学部	2月28日Ⓞ	大田原	2月10日Ⓞ ～ 2月20日Ⓞ	3月7日Ⓞ 13:00	3月14日Ⓞ
		成田看護学部 成田保健医療学部 成田薬学部		成田			
		赤坂心理・医療福祉マネジメント学部		東京			
		小田原保健医療学部		小田原			
		福岡保健医療学部 福岡薬学部		大川			

★上記以外に社会人特別選抜、留学生特別選抜を実施します。入試日程等、詳細についてはP.44～45を確認してください。

※医学部の入試制度はホームページまたは医学部学生募集要項を確認してください。

総合型選抜 [I期 / II期]

成田看護学部、成田保健医療学部、成田薬学部では実施しません。

※総合型選抜の入試制度は一部改訂の可能性あります。詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

◆出願資格

- 保健** 保健医療学部 看護学科
- 小保** 小田原保健医療学部 看護学科

本学を専願し、志望学科に対して高い志望動機・意欲を有し、次の1～3のすべての条件を満たす者

- 次のいずれかの条件を満たす者
 - 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込みの者
 - 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者*
- 卒業後、栃木県、千葉県、東京都、静岡県の本学附属または関連病院・施設に勤務する意思を持つ者
- 志望する学部が主催する『病院見学会（看護学科 総合型選抜 [I期 / II期] 出願希望者対象）』に参加した者

- 福保** 福岡保健医療学部 看護学科

本学を専願し、志望学科に対して高い志望動機・意欲を有し、次の1～3のすべての条件を満たす者

- 次のいずれかの条件を満たす者
 - 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込みの者
 - 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者*
- 卒業後、大川・柳川地区を中心とした福岡県の本学関連病院・施設に勤務する意思を持つ者
- 福岡保健医療学部が主催する『病院見学会（看護学科 総合型選抜 [I期 / II期] 出願希望者対象）』に参加した者

- 保健** 保健医療学部 理学療法学科 / 作業療法学科 / 言語聴覚学科 / 視機能療法学科 / 放射線・情報科学科
- 医福** 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科
- 薬学** 薬学部 薬学科
- 赤坂** 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 心理学科 / 医療マネジメント学科
- 小保** 小田原保健医療学部 理学療法学科 / 作業療法学科
- 福保** 福岡保健医療学部 理学療法学科 / 作業療法学科 / 医学検査学科
- 福薬** 福岡薬学部 薬学科

本学を専願し、志望学科に対して高い志望動機・意欲を有し、次の1～3のいずれかの条件を満たす者

- 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込みの者
- 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者*

*上記出願資格のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内受験生応援Naviを確認してください。

※総合型選抜 [I期] で不合格になった場合は、学校推薦型選抜 [指定校制] に出願できません (全学部全学科)。学校推薦型選抜 [指定校制] へ出願を検討している方は注意してください。ただし、学校推薦型選抜 [公募制] への出願は可能です。

【総合型選抜 [I期] 合格者の特待奨学生へのチャレンジ受験について】

総合型選抜 [I期] で合格し入学手続をした方は、入学の権利を確保したまま、特待奨学生を目指して特待奨学生特別選抜にチャレンジ受験することができます。 **入学検定料割引あり (通常30,000円 (薬系学部は35,000円) →10,000円)**

※チャレンジ受験は、入学手続をしている学部・学科への出願に限ります。

※チャレンジ受験をして特待奨学生に選抜されなかったとしても、入学に影響することはありません。また、選抜されなかったことを理由に入学を辞退することもできません。

◆募集人員

大田原キャンパス

	学科	I期	II期
保健 保健医療学部	看護学科	20人	若干名
	理学療法学科	10人	若干名
	作業療法学科	16人	若干名
	言語聴覚学科	10人	若干名
	視機能療法学科	7人	若干名
医福 医療福祉学部	放射線・情報科学科	8人	若干名
	医療福祉・マネジメント学科	30人	若干名
薬学 薬学部	薬学科	5人	若干名

東京赤坂キャンパス

	学科	I期	II期
赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心理学科	6人	若干名
	医療マネジメント学科	8人	若干名

※成田看護学部、成田保健医療学部、成田薬学部では総合型選抜を実施しません。

小田原キャンパス

	学科	I期	II期
小保 小田原保健医療学部	看護学科	14人	若干名
	理学療法学科	13人	若干名
	作業療法学科	6人	若干名

大川キャンパス

	学科	I期	II期
福保 福岡保健医療学部	看護学科	10人	若干名
	理学療法学科	10人	若干名
	作業療法学科	8人	若干名
	医学検査学科	10人	若干名
福薬 福岡薬学部	薬学科	5人	若干名

◆入試日程 / 試験地 / 入学検定料

出願期間	I期: 9月11日⑥～9月25日⑥ [消印有効] II期: 11月26日⑥～12月5日⑥ [消印有効]	入学検定料	30,000円 (薬学部、福岡薬学部 35,000円)
試験日	I期: 10月5日① II期: 12月14日①	試験地	保健 保健医療学部 / 医福 医療福祉学部 : 大田原 薬学 薬学部 : 大田原 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 : 東京 小保 小田原保健医療学部 : 小田原 福保 福岡保健医療学部 / 福薬 福岡薬学部 : 大川
合格発表日	I期: 11月1日⑤ 13:00 II期: 12月23日⑤ 13:00	入学手続期間	I期: 11月1日⑤～11月8日⑤ [消印有効] II期: 12月23日⑤～1月9日⑥ [消印有効]

病院見学会 (看護学科 総合型選抜 [I期 / II期] 出願希望者対象) ※予約制

保健医療学部 看護学科、小田原保健医療学部 看護学科、福岡保健医療学部 看護学科の総合型選抜 [I期 / II期] に出願を希望する方は、志望する学部が主催する病院見学会に必ず参加し、卒業後の就職先となる本学附属・関連病院や看護師業務等への理解を深めてください。

学部・学科	見学日		申込期間
保健医療学部 看護学科 (大田原キャンパス)	第1回	7月20日④ 13:00～16:30	6月24日④～7月15日④
	第2回	8月31日④ 13:00～16:30	7月26日④～8月25日④
小田原保健医療学部 看護学科 (小田原キャンパス)	第1回	7月13日④ 13:00～16:30	7月1日④～7月10日④
	第2回	8月10日④ 13:00～16:30	7月29日④～8月7日④
	第3回	9月14日④ 13:00～16:30	9月2日④～9月11日④
福岡保健医療学部 看護学科 (大川キャンパス)	8月7日④ 13:00～15:30		7月15日④～8月4日④

※病院見学会は予約制です。詳細および参加予約については、本学ホームページ内受験生応援Naviを確認してください。
※いずれか1回に参加してください。2回以上の参加は不要です。



※日程は2024年4月時点の予定であり、変更の可能性あります。

※上記の病院見学会に参加できなかった方で、12月の総合型選抜 [II期] にて看護学科への出願を希望する方は、2024年11月1日以後、志望するキャンパスの入試事務室にメールか電話にてお問い合わせください (連絡先は裏表紙参照)。

◆選抜方法

出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

保健 保健医療学部 大田原キャンパス

学科	科目	時間	配点
看護学科 理学療法学科 言語聴覚学科 視機能療法学科	●適性をみるための基礎試験*1	90分	100点
	●個人面接	約10分～20分	段階評価
作業療法学科	●小論文（600字以内）	60分	段階評価
	●個人面接	約10分～20分	段階評価
放射線・情報科学科	●適性をみるための数学・理科試験*2	約60分	100点
	●グループディスカッション（テーマ型）	約50分	段階評価
	●個人面接	約10分～20分	段階評価

医福 医療福祉学部 大田原キャンパス

科目	時間	配点
●個人面接 ※一般的な面接質問のほかに『あなたが目指す職業において求められる心構えや姿勢』について、あなたの考えをお聞きします。	約15分～20分	段階評価

薬学 薬学部 大田原キャンパス

科目	時間	配点
●適性をみるための基礎学力試験*3	120分	300点
●個人面接	約10分～20分	段階評価

赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 東京赤坂キャンパス

科目	時間	配点
●小論文（600字以内）	60分	段階評価
●個人面接	約15分～20分	段階評価

※有資格者等に対する小論文試験免除制度

（赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科のみ）

総合型選抜の出願資格を満たし、かつP.27「有資格者に対する学科適性試験〔基礎学力試験〕免除制度」に該当する資格を有する者または所定の条件を満たした方には、総合型選抜の小論文試験を免除し、出願書類および面接の結果を総合して合否を判定します。

小保 小田原保健医療学部 小田原キャンパス

科目	時間	配点
●適性をみるための基礎試験*1	90分	100点
●個人面接	約10分～20分	段階評価

福保 福岡保健医療学部 大川キャンパス

学科	科目	時間	配点
看護学科	●適性をみるための基礎試験*1	90分	100点
	●個人面接	約10分～20分	段階評価
理学療法学科 作業療法学科 医学検査学科	●小論文（600字以内）	60分	段階評価
	●個人面接	約10分～20分	段階評価

福薬 福岡薬学部 大川キャンパス

科目	時間	配点
●適性をみるための基礎学力試験*3	120分	300点
●個人面接	約10分～20分	段階評価

【科目の注意点】

- *1 「適性をみるための基礎試験」は、本学で学ぶための適性を判断するもので、英語・国語・数学・理科の基礎的な知識を問う問題や、グラフ・統計資料などから読み取った内容をもとに自分の考えを述べる小論文が含まれています。
- *2 「適性をみるための数学・理科試験」は、放射線・情報科学科で学ぶための適性を判断するもので、数学・理科の基礎的な問題と思考力を問う問題を出題します。
- *3 「適性をみるための基礎学力試験」は、薬学部、福岡薬学部で学ぶための適性を判断するもので、「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」、「化学基礎」、「生物基礎」から出題します（3教科 各100点・計300点）。

※2025年度入試においては、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に不利とならないよう配慮して出題します。

Q&AをP.58～61に掲載しています。



HPも参照!

◆出願資格

■学校推薦型選抜 [公募制]

本学を専願し、次の1～3のすべての条件を満たす者

1. 高等学校または中等教育学校を2024年3月に卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
2. 高等学校または中等教育学校（後期課程）での全体の学習成績の状況が3.5以上（医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科および赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科については3.0以上）の者
3. 出身学校長が推薦した者

■帰国生徒特別選抜

本学を専願する日本国籍を有する者のうち、次の1・2のいずれかの条件を満たす者

1. 海外において、外国の教育制度に基づく12年の課程または文部科学大臣の指定した在外教育施設に、2年以上継続して在学し、当該施設を卒業（修了）および卒業（修了）見込みの者、またはこれに準ずる者として文部科学大臣の指定した者*
2. 海外において、外国の教育制度に基づく12年の課程または文部科学大臣の指定した在外教育施設に、中学・高等学校を通じて2年以上継続して在学し、帰国後、日本の高等学校または中等教育学校を卒業および卒業見込みの者

*国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格（ドイツ）取得者、バカロレア資格（フランス）取得者等
詳しくは、文部科学省のサイト「大学入学資格について」(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314.htm)を参照してください。



※学校推薦型選抜 [指定校制] については、各指定校宛に詳細を通知します。指定の有無や試験科目等については、各高校進路指導室にて確認してください。
※総合型選抜 [I期] で不合格になった場合は、学校推薦型選抜 [指定校制] に出願できません (全学部全学科)。学校推薦型選抜 [指定校制] へ出願を検討している方は注意してください。ただし、学校推薦型選抜 [公募制] への出願は可能です。

【学校推薦型選抜合格者の特待奨学生へのチャレンジ受験について】

学校推薦型選抜で合格し入学手続きをした方は、入学の権利を確保したまま、特待奨学生を目指して特待奨学生特別選抜にチャレンジ受験することができます。**入学検定料割引あり (通常30,000円 (薬系学部は35,000円) →10,000円)**
※チャレンジ受験は、入学手続きをしている学部・学科への出願に限ります。
※チャレンジ受験をして特待奨学生に選抜されなかったとしても、入学に影響することはありません。また、選抜されなかったことを理由に入学を辞退することもできません。
※入学手続き期間と特待奨学生特別選抜の出願期間が重複しているため、**合格発表後に出願登録を行ってください。**

◆募集人員

学校推薦型選抜は [公募制] と [指定校制] を合わせた募集人員です。

大田原キャンパス	学科	学校推薦型	帰国生徒
保健 保健医療学部	看護学科	25人	若干名
	理学療法学科	22人	若干名
	作業療法学科	22人	若干名
	言語聴覚学科	22人	若干名
	視機能療法学科	20人	若干名
医療福祉学部	放射線・情報科学科	22人	若干名
	医療福祉・マネジメント学科	52人	若干名
薬学部	薬学科	40人	若干名

成田キャンパス	学科	学校推薦型	帰国生徒
成田看護学部	看護学科	32人	若干名
	理学療法学科	25人	若干名
成田保健医療学部	作業療法学科	14人	若干名
	言語聴覚学科	14人	若干名
	医学検査学科	25人	若干名
成田薬学部	放射線・情報科学科	15人	若干名
	薬学科	25人	若干名

東京赤坂キャンパス	学科	学校推薦型	帰国生徒
赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心理学科	14人	若干名
	医療マネジメント学科	22人	若干名

小田原キャンパス	学科	学校推薦型	帰国生徒
小田原保健医療学部	看護学科	18人	若干名
	理学療法学科	25人	若干名
	作業療法学科	11人	若干名

大川キャンパス	学科	学校推薦型	帰国生徒
福岡保健医療学部	看護学科	10人	若干名
	理学療法学科	13人	若干名
	作業療法学科	7人	若干名
	医学検査学科	18人	若干名
福岡薬学部	薬学科	20人	若干名

◆入試日程 / 試験地 / 入学検定料

出願期間	11月1日(金)～11月8日(金) [消印有効]	入学検定料	30,000円 (薬学部、成田薬学部、福岡薬学部 35,000円)
試験日	11月16日(土)	試験地	<ul style="list-style-type: none"> 保健 保健医療学部 / 医療福祉学部 : 大田原 薬学部 : 成田 成田看護学部 / 成田保健医療学部 : 成田 成田薬学部 : 成田 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 : 東京 小田原保健医療学部 : 小田原 福岡保健医療学部 / 福岡薬学部 : 大川
合格発表日	12月2日(月) 13:00	入学手続き期間	12月2日(月)～12月12日(金) [消印有効]

有資格者に対する学科適性試験 [基礎学力試験] 免除制度

(医療福祉学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科のみ)

学校推薦型選抜 [公募制] の出願資格を満たし、かつ、以下の資格を有する方は、学科適性試験 [基礎学力試験] を免除し、出願書類および面接の結果を総合して可否を判定します。

- 全商簿記実務検定 2級以上
(1級は会計または原価計算のどちらかの科目合格でも可)
- 日商簿記検定 3級以上
- 全商情報処理検定 ビジネス情報部門 2級以上
- 全商情報処理検定 プログラミング部門 2級以上
- 情報処理技術者試験のITパスポート試験
- 情報処理技術者試験の情報セキュリティマネジメント試験
- 情報処理技術者試験の基本情報技術者試験
- 全商商業経済検定 2級以上

◆選抜方法

出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

保健 保健医療学部 大田原キャンパス

学科	科目	時間	配点
看護学科 理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 視機能療法学科	●学科適性試験 [基礎学力試験]* ₁ (マークシート方式)	90分	100点
	●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
	●個人面接	約10分	段階評価
放射線・情報科学科	●学科適性試験 [基礎学力試験]* ₁ (マークシート方式)	90分	100点
	●グループディスカッション (テーマ型)	約50分	段階評価
	●個人面接	約10分	段階評価

医福 医療福祉学部 大田原キャンパス

科目	時間	配点
●学科適性試験 [基礎学力試験]* ₁ (マークシート方式)	90分	100点
●個人面接	約10分	段階評価

※有資格者に対する学科適性試験 [基礎学力試験] 免除制度があります。詳細については前ページを確認してください。

薬学 薬学部 大田原キャンパス

科目	時間	配点
●学科適性試験 [英語・化学]* ₂ (マークシート方式)	90分	各100点 計200点
●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
●個人面接	約10分	段階評価

成看 成田看護学部 / 成保 成田保健医療学部 成田キャンパス

科目	時間	配点
●学科適性試験 [基礎学力試験]* ₁ (マークシート方式)	90分	100点
●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
●個人面接	約10分	段階評価

成薬 成田薬学部 成田キャンパス

科目	時間	配点
●学科適性試験 [英語・化学]* ₂ (マークシート方式)	90分	各100点 計200点
●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
●個人面接	約10分	段階評価

赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 東京赤坂キャンパス

科目	時間	配点
●学科適性試験 [基礎学力試験]* ₁ (マークシート方式)	90分	100点
●個人面接	約10分	段階評価

※有資格者に対する学科適性試験 [基礎学力試験] 免除制度があります。詳細についてはP.27を確認してください。

小保 小田原保健医療学部 小田原キャンパス

科目	時間	配点
●学科適性試験 [基礎学力試験]* ₁ (マークシート方式)	90分	100点
●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
●個人面接	約10分	段階評価

福保 福岡保健医療学部 大川キャンパス

科目	時間	配点
●学科適性試験 [基礎学力試験]* ₁ (マークシート方式)	90分	100点
●個人面接	約10分	段階評価

福薬 福岡薬学部 大川キャンパス

科目	時間	配点
●学科適性試験 [英語・化学]* ₂ (マークシート方式)	90分	各100点 計200点
●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
●個人面接	約10分	段階評価

[科目の注意点]

- *1 学科適性試験 [基礎学力試験] は、英語・国語・数学の基礎的な知識を問う内容です。数学については、「数学Ⅰ」までの範囲から出題します。
- *2 学科適性試験 [英語・化学] は、薬学部、成田薬学部、福岡薬学部で学ぶための適性を判断するもので、英語「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ」、論理・表現Ⅰ、化学「化学基礎・化学(化学は[物質の状態と平衡]、[物質の変化と平衡]、[無機物質の性質]、[有機化合物の性質(高分子化合物を除く)])」から出題します。

※2025年度入試においては、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に不利とならないよう配慮して出題します。

Q&AをP.58～61に掲載しています。



HPも参照!

TOPICS

POINT ①

特待奨学生 S	特待奨学生 A	特待奨学生 B
授業料 100% 相当額給付	授業料 50% 相当額給付	授業料 30% 相当額給付

納付金は
国公立大学よりも
低額に!

を
選抜!

詳細10ページ参照

POINT ②

1日最大7学部の併願が可能!

詳細6ページ参照

POINT ③

第二・第三志望
制度を活用しよう!

追加検定料
不要

詳細7ページ参照

POINT ④

入学検定料割引制度が充実!

詳細9ページ参照

POINT ⑤

全国14か所に試験場を設置!

詳細12ページ参照

POINT ⑥

12月中に進学先確保が可能!

POINT ⑦

特待奨学生に選抜されなくても
一般合格のチャンス!

詳細10ページ参照

昨年度入試結果 46~47ページ参照

POINT ⑧

二段階納入方式で
入学手続の負担が軽減!

詳細52ページ参照

◆出願資格

次の1~3の条件のいずれかに該当する者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者*

*上記出願資格3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内受験生応援Naviを確認してください。

◆募集人員

大田原キャンパス

	学科	特待奨学生 S・A・B 合計人数
保健医療学部	看護学科	10人
	理学療法学科	10人
	作業療法学科	10人
	言語聴覚学科	12人
	視機能療法学科	7人
	放射線・情報科学科	10人
医療福祉学部	医療福祉・マネジメント学科	17人
薬学部	薬学科	50人

成田キャンパス

成田看護学部	看護学科	10人
成田保健医療学部	理学療法学科	10人
	作業療法学科	7人
	言語聴覚学科	7人
	医学検査学科	12人
	放射線・情報科学科	5人
成田薬学部	薬学科	35人

東京赤坂キャンパス

赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心理学科	8人
	医療マネジメント学科	8人

小田原キャンパス

小田原保健医療学部	看護学科	8人
	理学療法学科	9人
	作業療法学科	7人

大川キャンパス

福岡保健医療学部	看護学科	6人
	理学療法学科	10人
	作業療法学科	7人
	医学検査学科	20人
福岡薬学部	薬学科	35人

※特待奨学生の選抜人数や得点率などの詳細はP.11を確認してください。

※特待奨学生に該当しない場合でも、一般合格者を選抜します。選抜人数については昨年度入試結果(P.46~47)を参考にしてください。

◆入試日程/試験地/入学検定料

出願期間	11月26日④~12月5日④ [消印有効]	
試験日 試験地	12月14日⑤ <small>保健医療学部/医療福祉学部/薬学部/成田看護学部/成田保健医療学部/成田薬学部 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部/小田原保健医療学部/福岡保健医療学部/福岡薬学部</small> 仙台・郡山・大田原・水戸・高崎・成田・東京・小田原・福岡・大川・佐賀・大分・鹿児島・沖縄	
合格発表日	12月23日⑤ 13:00	
入学手続期間	一括納入方式/分割納入方式 12月23日⑤~1月9日④ [消印有効]	二段階納入方式 (1次手続) 12月23日⑤~1月9日④ [消印有効] (2次手続) 1月10日⑤~3月11日④ [消印有効]
入学検定料	1学部目 30,000円 (薬学部、成田薬学部、福岡薬学部 35,000円)	2学部目 20,000円 (薬学部、成田薬学部、福岡薬学部 25,000円)
	3学部目以降 1学部につき10,000円	

※チャレンジ受験は入学検定料が10,000円になります。

◆選抜方法

- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 選択科目は出願時に指定する必要はありません。試験当日、試験時間内に決定してください。

- 保健** 保健医療学部 / **医福** 医療福祉学部 大田原キャンパス
- 成看** 成田看護学部 / **成保** 成田保健医療学部 成田キャンパス
- 赤坂** 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 東京赤坂キャンパス
- 小保** 小田原保健医療学部 小田原キャンパス **福保** 福岡保健医療学部 大川キャンパス

学部	科目	時間	配点
保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 成田看護学部 成田保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 小田原保健医療学部	3科目型 選択科目 必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。 選択 次の9科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○現代の国語・言語文化*2 ○日本史探究 ○数学Ⅰ・数学A*3 ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○化学基礎・化学*6 ○生物基礎・生物*7 ○物理基礎・化学基礎*8 ○生物基礎・化学基礎*8	120分	各100点 × 2科目
	必須科目 ●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
	3科目型 必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。 選択 次の6科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○化学基礎・化学*6 ○生物基礎・生物*7 ○物理基礎・化学基礎*8 ○生物基礎・化学基礎*8	120分	各100点 × 2科目
必須科目 ●小論文 (600字以内)	60分	段階評価	
福岡保健医療学部	2科目型 必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。 選択 次の9科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○現代の国語・言語文化*2 ○日本史探究 ○数学Ⅰ・数学A*3 ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○化学基礎・化学*6 ○生物基礎・生物*7 ○物理基礎・化学基礎*8 ○生物基礎・化学基礎*8	120分	各100点 × 2科目
医療福祉学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	2科目型 次の10科目から2科目を選択 (マークシート方式) ◎英語*1 ◎現代の国語・言語文化*2 ○日本史探究 ○数学Ⅰ・数学A*3 ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○化学基礎・化学*6 ○生物基礎・生物*7 ○物理基礎・化学基礎*8 ○生物基礎・化学基礎*8 ※◎の2科目から最低1科目を選択してください。	120分	各100点 × 2科目

【注意】
 ・2科目型の学部・学科と3科目型の学部・学科を併願する場合は、3科目型受験となり、必ず小論文を受験してください。なお、2科目型の学部・学科の合否判定には選択2科目の結果のみを使用し、小論文の結果は使用しません。
 ・医療福祉学部および赤坂心理・医療福祉マネジメント学部とその他の学部を併願する場合は、必ず選択科目のうち1科目は英語を選択してください。

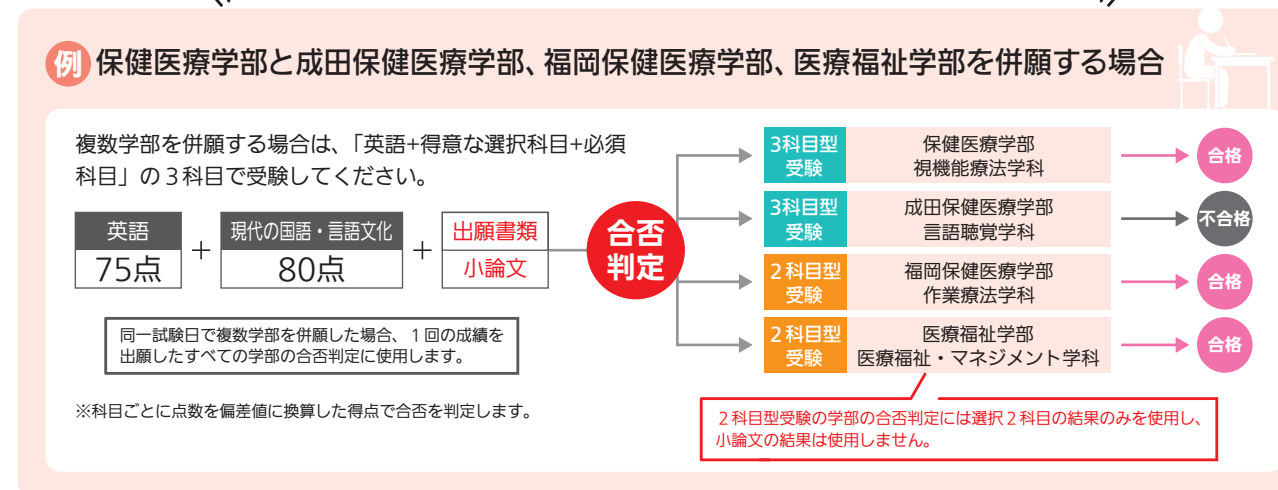
- 薬学** 薬学部 大田原キャンパス **成薬** 成田薬学部 成田キャンパス **福薬** 福岡薬学部 大川キャンパス

学部	科目	時間	配点
選択科目	必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	120分	各100点 × 2科目
	選択 次の4科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○数学Ⅰ・数学A*3 ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○生物基礎・生物*7		
必須科目	●化学基礎・化学*6 (マークシート方式)	60分	100点

[科目の注意点]

- *1 英語は、「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」から出題します。
 - *2 現代の国語・言語文化は、「古文」、「漢文」を除きます。
 - *3 数学Aは、「場合の数と確率」、「図形の性質」の範囲から出題します。
 - *4 数学Bは、「数列」、数学Cは、「ベクトル」の範囲から出題します。
 - *5 物理は、「様々な運動」、「波」、「電気と磁気」の範囲から出題します。
 - *6 化学は、「物質の状態と平衡」、「物質の変化と平衡」、「無機物質の性質」、「有機化合物の性質 (高分子化合物を除く)」から出題します。
 - *7 生物は、「生命現象と物質」、「遺伝情報の発現と発生」、「生物の環境応答」の範囲から出題します。
 - *8 「物理基礎・化学基礎」、「生物基礎・化学基礎」の試験について、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。
- ※2025年度入試においては、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に不利とならないよう配慮して出題します。

得意科目を生かして複数学部合格のチャンス!



Q&AをP.58～61に掲載しています。



【チャレンジ受験について】

以下の入試で入学手続きをした方は、特待奨学生特別選抜にチャレンジ受験することができます (チャレンジ受験出願時点での入学手続き見込み者も含む)。
入学検定料割引あり (通常30,000円 (薬系学部は35,000円) →10,000円)

- 総合型選抜 [I期]
- 学校推薦型選抜 [公募制/指定校制]
- 帰国生徒特別選抜
- 社会人特別選抜 [11月]
- 留学生特別選抜 [11月]

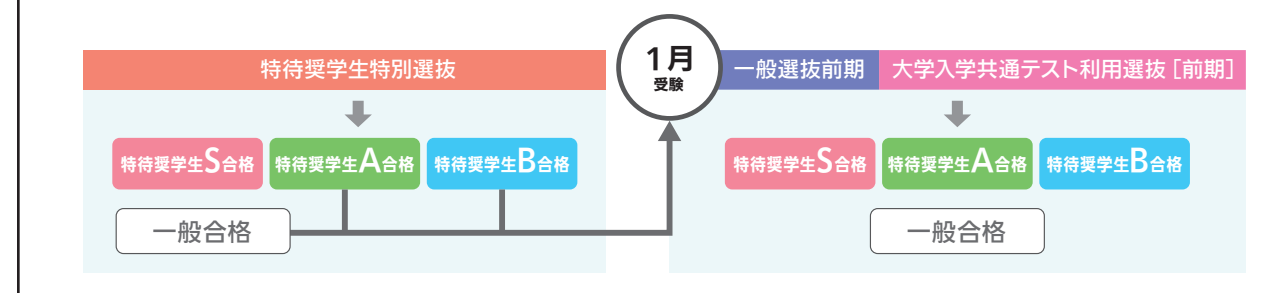
※チャレンジ受験の場合は、特待奨学生特別選抜で一般合格者の対象になりません。
 ※学校推薦型選抜/帰国生徒特別選抜/社会人特別選抜 [11月]/留学生特別選抜 [11月] の入学手続き期間と特待奨学生特別選抜の出願期間が重複しているため、**合格発表後に出願登録を行ってください。**

■ 特待奨学生特別選抜に合格した方へ ■

入学手続きをした方は、入学の権利を確保したまま、再度特待奨学生を目指して一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜 [前期] 利用選抜 [前期] を受験できます。

※特待奨学生特別選抜の合格発表後に出願登録を行ってください。

※再度の受験で特待奨学生に選抜されなかったとしても、特待奨学生特別選抜の結果は取り消されません。



TOPICS

POINT ①

特待奨学生 S	特待奨学生 A	特待奨学生 B
授業料 100% 相当額給付	授業料 50% 相当額給付	授業料 30% 相当額給付

納付金は
国公立大学よりも
低額に!

を
選
抜
!

詳細10ページ参照

POINT ②

1日最大7学部の併願が可能!

詳細6ページ参照

POINT ③

第二・第三志望
制度を活用しよう!追加検定料
不要

詳細7ページ参照

POINT ④

試験日の自由な組み合わせが可能!

いずれか1日受験 **1/28** or **1/29** or **1/30**組合わせて2日受験 **1/28** or **1/28** or **1/29**
1/29 or **1/30** or **1/30**続けて3日受験 **1/28・1/29・1/30**

詳細8ページ参照

POINT ⑤

入学検定料割引制度が充実!

詳細9ページ参照

POINT ⑥

大学入学共通テスト利用選抜も
併願で合格率UP!

詳細8ページ参照

POINT ⑦

全国23か所に試験場を設置!

詳細12ページ参照

POINT ⑧

二段階納入方式で入学手続の
負担が軽減!

詳細52ページ参照

◆出願資格

次の1～3の条件のいずれかに該当する者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者*

*上記出願資格3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内受験生応援Naviを確認してください。

◆募集人員

●一般選抜前期全日程を合わせた募集人員です。●()内の人数は特待奨学生S・A・Bの選抜者数の合計です。

大田原キャンパス

	学科	募集人員
保健 保健医療学部	看護学科	43人(5人)
	理学療法学科	41人(5人)
	作業療法学科	26人(5人)
	言語聴覚学科	25人(5人)
	視機能療法学科	13人(4人)
医福 医療福祉学部	放射線・情報科学科	48人(5人)
	医療福祉・マネジメント学科	25人(12人)
薬学 薬学部	薬学科	55人(30人)

成田キャンパス

	学科	募集人員
成看 成田看護学部	看護学科	42人(5人)
成保 成田保健医療学部	理学療法学科	33人(5人)
	作業療法学科	14人(2人)
	言語聴覚学科	14人(4人)
	医学検査学科	31人(5人)
	放射線・情報科学科	22人(2人)
成薬 成田薬学部	薬学科	40人(18人)

※特待奨学生の選抜人数や得点率などの詳細はP.11を確認してください。

東京赤坂キャンパス

	学科	募集人員
赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	心理学科	20人(7人)
	医療マネジメント学科	14人(7人)

小田原キャンパス

	学科	募集人員
小保 小田原保健医療学部	看護学科	30人(4人)
	理学療法学科	30人(4人)
	作業療法学科	13人(2人)

大川キャンパス

	学科	募集人員
福保 福岡保健医療学部	看護学科	30人(2人)
	理学療法学科	13人(5人)
	作業療法学科	5人(4人)
福薬 福岡薬学部	医学検査学科	24人(5人)
	薬学科	40人(18人)

◆入試日程/試験地/入学検定料

出願期間	12月17日(火)～1月16日(木) [消印有効]			
試験日 試験地	日程A	1月28日(火)	盛岡・仙台・大田原・水戸・高崎・成田 東京・横浜・小田原・静岡・山口・福岡 大川・佐賀・熊本・大分・鹿児島・沖縄	
	日程B	1月29日(水)	仙台・大田原・水戸・高崎・成田・東京 横浜・小田原・静岡・福岡・大川	
	日程C	1月30日(木)	郡山・大田原・成田・東京・長野・小田原 北九州・福岡・大川・長崎・宮崎	
合格発表日	2月7日(金) 13:00			
入学手続期間	一括納入方式/分割納入方式	二段階納入方式		
	2月7日(金)～2月14日(金) [消印有効]	(1次手続) 2月7日(金)～2月14日(金) [消印有効] (2次手続) 2月15日(土)～3月11日(火) [消印有効]		
入学検定料	〈保健福祉系学部〉1学部 1回受験30,000円 〈薬学部・成田薬学部・福岡薬学部〉1学部 1回受験35,000円			
	【入学検定料早見表】()内は薬学部・成田薬学部・福岡薬学部の金額			
		1回受験	2回受験	3回受験
	1学部目	30,000円(35,000円)	+20,000円(+25,000円)	+10,000円(+10,000円)
2学部目	+20,000円(+25,000円)	+10,000円(+10,000円)	+10,000円(+10,000円)	
3学部目以降	+10,000円	+10,000円	+10,000円	
※複数日程(複数回)受験する際の入学検定料割引は同一学部(複数回)に出願した場合に限ります。 ※入学検定料割引制度の詳細については、P.9を参照してください。				

◆選抜方法

- 出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 選択科目は出願時に指定する必要はありません。試験当日、試験時間内に決定してください。

- 保健** 保健医療学部 / **医福** 医療福祉学部 大田原キャンパス
- 成看** 成田看護学部 / **成保** 成田保健医療学部 成田キャンパス
- 赤坂** 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 東京赤坂キャンパス
- 小保** 小田原保健医療学部 小田原キャンパス **福保** 福岡保健医療学部 大川キャンパス

学部	科目	時間	配点
保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 成田看護学部 成田保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く) 小田原保健医療学部	3科目型 必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	120分	各100点 × 2科目
	選択科目 次の9科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○現代の国語・言語文化*2 ○日本史探究 ○数学Ⅰ・数学A*3 ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○化学基礎・化学*6 ○生物基礎・生物*7 ○物理基礎・化学基礎*8 ○生物基礎・化学基礎*8		
	必須科目 ●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
保健医療学部 放射線・情報科学科 成田保健医療学部 放射線・情報科学科	3科目型 必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	120分	各100点 × 2科目
	選択科目 次の6科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○化学基礎・化学*6 ○生物基礎・生物*7 ○物理基礎・化学基礎*8 ○生物基礎・化学基礎*8		
	必須科目 ●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
福岡保健医療学部	2科目型 必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	120分	各100点 × 2科目
	選択科目 次の9科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○現代の国語・言語文化*2 ○日本史探究 ○数学Ⅰ・数学A*3 ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○化学基礎・化学*6 ○生物基礎・生物*7 ○物理基礎・化学基礎*8 ○生物基礎・化学基礎*8		
	必須科目 ●小論文 (600字以内)	60分	段階評価
医療福祉学部 赤坂心理・医療福祉 マネジメント学部	2科目型 必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	120分	各100点 × 2科目
	選択科目 次の10科目から2科目を選択 (マークシート方式) ◎英語*1 ◎現代の国語・言語文化*2 ○日本史探究 ○数学Ⅰ・数学A*3 ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○化学基礎・化学*6 ○生物基礎・生物*7 ○物理基礎・化学基礎*8 ○生物基礎・化学基礎*8 ※◎の2科目から最低1科目を選択してください。		
	必須科目 ●化学基礎・化学*6 (マークシート方式)	60分	100点

【注意】
 ・2科目型の学部・学科と3科目型の学部・学科を併願する場合は、3科目型受験となり、必ず小論文を受験してください。なお、2科目型の学部・学科の合否判定には選択2科目の結果のみを使用し、小論文の結果は使用しません。
 ・医療福祉学部および赤坂心理・医療福祉マネジメント学部とその他の学部を併願する場合は、必ず選択科目のうち1科目は英語を選択してください。

- 薬学** 薬学部 大田原キャンパス **成薬** 成田薬学部 成田キャンパス **福薬** 福岡薬学部 大川キャンパス

学部	科目	時間	配点
薬学部	必須 ●英語*1 (マークシート方式) ※必ず英語を選択してください。	120分	各100点 × 2科目
	選択科目 次の4科目から1科目を選択 (マークシート方式) ○数学Ⅰ・数学A*3 ○数学Ⅱ・数学B・数学C*4 ○物理基礎・物理*5 ○生物基礎・生物*7		
	必須科目 ●化学基礎・化学*6 (マークシート方式)	60分	100点

[科目の注意点]

- *1 英語は、「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」から出題します。
 - *2 現代の国語・言語文化は、「古文」、「漢文」を除きます。
 - *3 数学Aは、「場合の数と確率」、「図形の性質」の範囲から出題します。
 - *4 数学Bは、「数列」、数学Cは、「ベクトル」の範囲から出題します。
 - *5 物理は、「様々な運動」、「波」、「電気と磁気」の範囲から出題します。
 - *6 化学は、「物質の状態と平衡」、「物質の変化と平衡」、「無機物質の性質」、「有機化合物の性質 (高分子化合物を除く)」から出題します。
 - *7 生物は、「生命現象と物質」、「遺伝情報の発現と発生」、「生物の環境応答」の範囲から出題します。
 - *8 「物理基礎・化学基礎」、「生物基礎・化学基礎」の試験について、「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。
- ※2025年度入試においては、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に不利とならないよう配慮して出題します。

\\ 多様な受験パターンで合格率アップ! //

例 保健医療学部 理学療法学科を複数日程受験した場合

1月28日 一般選抜前期日程A

保健医療学部 理学療法学科

英語 70点 + 数学Ⅰ・A 65点 = 総合点 135点

1月29日 一般選抜前期日程B

保健医療学部 理学療法学科

英語 85点 + 現代の国語・言語文化 60点 = 総合点 145点

1月30日 一般選抜前期日程C

保健医療学部 理学療法学科

英語 60点 + 生物基礎・生物 55点 = 総合点 115点

※科目ごとに点数を偏差値に換算した得点で合否を判定します。

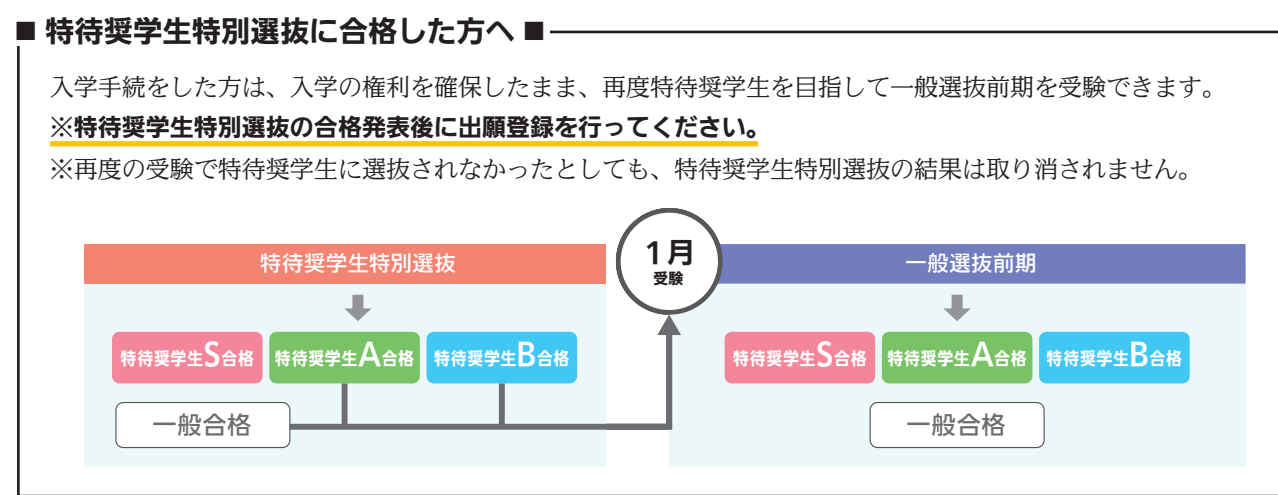
チェック
 特待奨学生特別選抜と同様に、同一試験日で複数学部を併願することが可能です。さらに、一般選抜前期では複数日程、複数学部を併願することも可能です。

出願書類
 小論文

合否判定

最も成績が良かった試験日の結果で合否判定を行います。

Q&AをP.58～61に掲載しています。 HPも参照!



TOPICS

POINT ①

特待奨学生 S	特待奨学生 A	特待奨学生 B
授業料 100% 相当額給付	授業料 50% 相当額給付	授業料 30% 相当額給付

納付金は
国公立大学よりも
低額に!

を選抜!

※〔後期〕においては特待奨学生を
選抜しません。

詳細10ページ参照

POINT ②

第二・第三志望
制度を活用しよう!

追加検定料
不要

詳細7ページ参照

POINT ③

一般選抜前期との併願で
合格率UP!

詳細8ページ参照

POINT ④

入学検定料割引制度が充実!

詳細9ページ参照

POINT ⑤

選択科目は事前登録不要!

本学が指定している科目を受験していれば合否判定の際に
高得点の科目を使用して判定します。

詳細41ページ参照

POINT ⑥

個別学力検査等は実施しません!

詳細41ページ参照

POINT ⑦

二段階納入方式で入学手続の
負担を軽減!

詳細52ページ参照

◆出願資格

次の1～3の条件のいずれかに該当する者で、令和7年度大学入学共通テストを受験するもの

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者*

*上記出願資格3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内受験生応援Naviを確認してください。

◆募集人員

() 内の人数は特待奨学生S・A・Bの選抜者数の合計です。

大田原キャンパス	学科	前期	後期
保健 保健医療学部	看護学科	17人(3人)	若干名
	理学療法学科	17人(3人)	若干名
	作業療法学科	6人(3人)	若干名
	言語聴覚学科	11人(3人)	若干名
	視機能療法学科	3人(2人)	若干名
医福 医療福祉学部	放射線・情報科学科	22人(3人)	若干名
	医療福祉・マネジメント学科	16人(6人)	若干名
薬学 薬学部	薬学科	30人(20人)	若干名

東京赤坂キャンパス	学科	前期	後期
赤坂 赤坂心理・ 医療福祉マネジメント学部	心理学科	12人(3人)	若干名
	医療マネジメント学科	8人(3人)	若干名

小田原キャンパス	学科	前期	後期
小保 小田原保健医療学部	看護学科	10人(2人)	若干名
	理学療法学科	3人(2人)	若干名
	作業療法学科	3人(2人)	若干名

大川キャンパス	学科	前期	後期
福保 福岡保健医療学部	看護学科	4人(2人)	若干名
	理学療法学科	4人(3人)	若干名
	作業療法学科	3人(2人)	若干名
	医学検査学科	8人(3人)	若干名
福薬 福岡薬学部	薬学科	20人(12人)	若干名

成田キャンパス	学科	前期	後期
成若 成田看護学部	看護学科	16人(3人)	若干名
	理学療法学科	12人(3人)	若干名
成保 成田保健医療学部	作業療法学科	5人(2人)	若干名
	言語聴覚学科	5人(2人)	若干名
	医学検査学科	12人(3人)	若干名
	放射線・情報科学科	8人(2人)	若干名
成薬 成田薬学部	薬学科	20人(12人)	若干名

※特待奨学生の選抜人数や得点率などの詳細はP.11を確認してください。

◆入試日程／入学検定料

出願期間	前期：12月17日㊤～1月16日㊤ [消印有効] 後期：2月10日㊤～2月20日㊤ [消印有効]
試験日	個別学力検査等実施しません 〈大学入学共通テスト 1月18日㊤・19日㊤〉
合格発表日	前期：2月17日㊤ 13:00 後期：3月7日㊤ 13:00
入学手続期間	一括納入方式／分割納入方式 前期：2月17日㊤～2月25日㊤ [消印有効] (1次手続) 2月17日㊤～2月25日㊤ [消印有効] 後期：3月7日㊤～3月14日㊤ [消印有効] (2次手続) 2月26日㊤～3月11日㊤ [消印有効]
入学検定料	20,000円 ※大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕において、同一学部の一一般選抜前期複数日程と合わせて出願する場合、入学検定料は10,000円になります(P.9参照)。 ※成田看護学部と成田保健医療学部のみ、組み合わせて一般選抜前期複数日程と大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕に出願しても、入学検定料が割引になります。

◆選抜方法

出願書類および令和7年度大学入学共通テストの以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

保健 保健医療学部 大田原キャンパス 成看 成田看護学部／成保 成田保健医療学部 成田キャンパス
小保 小田原保健医療学部 小田原キャンパス 福保 福岡保健医療学部 大川キャンパス

学部	科目	配点
保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く)	必須 ●英語 [リスニングを除く]	100点
成田看護学部	選択 次の12科目のうち高得点の2科目を合否判定の対象とします。 ○国語(近代以降の文章/110点を100点に換算) ○歴史総合、日本史探究 ○歴史総合、世界史探究 ○公共、倫理 ○公共、政治・経済 ○情報Ⅰ ○数学Ⅰ、数学A ○数学Ⅱ、数学B、数学C ○物理 ○化学 ○生物 ◇物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎*1 ※「物理」、「化学」、「生物」のいずれかと、◇の科目を組み合わせると合否判定することはありません。	各100点 × 2科目
成田保健医療学部 (放射線・情報科学科を除く)		
小田原保健医療学部	必須 ●英語 [リスニングを除く]	100点
福岡保健医療学部		
保健医療学部 放射線・情報科学科	選択 次の12科目のうち高得点の2科目を合否判定の対象とします。 ○国語(近代以降の文章/110点を100点に換算) ○歴史総合、日本史探究 ○歴史総合、世界史探究 ○公共、倫理 ○公共、政治・経済 ○情報Ⅰ ○数学Ⅰ、数学A ○数学Ⅱ、数学B、数学C ○物理 ○化学 ○生物 ◇物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎*1 ※◎または◇の5科目のうち最低1科目を合否判定の対象とするため、必ず受験してください。 ※「物理」、「化学」、「生物」のいずれかと、◇の科目を組み合わせると合否判定することはありません。	各100点 × 2科目
成田保健医療学部 放射線・情報科学科		

*1 ◇の科目については、物理基礎、化学基礎、生物基礎のうちいずれか2科目の内容を選択して解答してください。地学基礎を選択して解答した場合は、判定対象となりません。「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」は、それぞれ50点満点とし、2科目で100点満点とします。また、2科目の合計得点を1科目分として扱います。

医福 医療福祉学部 大田原キャンパス 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 東京赤坂キャンパス

科目	配点
必須 ●英語 [リスニングを除く]	100点
必須 ●化学	100点
選択 次の8科目のうち高得点の2科目を合否判定の対象とします。 ◎英語 [リスニングを除く] ◎国語(近代以降の文章/110点を100点に換算) ○歴史総合、日本史探究 ○歴史総合、世界史探究 ○公共、倫理 ○公共、政治・経済 ○情報Ⅰ ○数学Ⅰ、数学A ※◎の2科目のうち最低1科目を合否判定の対象とするため、必ず受験してください。	各100点 × 2科目

薬学 薬学部 大田原キャンパス 成薬 成田薬学部 成田キャンパス 福薬 福岡薬学部 大川キャンパス

科目	配点
必須 ●英語 [リスニングを除く]	100点
必須 ●化学	100点
選択 次の4科目のうち高得点の1科目を合否判定の対象とします。 ○数学Ⅰ、数学A ○数学Ⅱ、数学B、数学C ○物理 ○生物	100点

[科目の注意点]

※旧教育課程履修者については、以下の経過措置科目についても合否判定の対象とします。なお、()内の科目名は上表の科目名との対応を示します。
「旧世界史B」(「歴史総合、世界史探究」)、「旧日本史B」(「歴史総合、日本史探究」)、「旧現代社会」(「公共、倫理」)及び「公共、政治・経済」(「旧数学Ⅰ、旧数学A」(「数学Ⅰ、数学A」)、「旧数学Ⅱ、旧数学B」(「数学Ⅱ、数学B、数学C」))

\\ 大学入学共通テストの成績と出願書類のみで合否判定! //

例 小田原保健医療学部 理学療法学科を受験した場合

小田原保健医療学部 理学療法学科の場合、「英語」+「選択科目14科目のうち高得点の2科目」を合否判定に使用します。

必須	高得点の2科目							総合点	出願書類	合否判定
英語 (リスニングを除く) 80点	国語	歴史総合 日本史探究	歴史総合 世界史探究	数学Ⅰ、A	数学Ⅱ、B、C	化学	生物	255点		→
	65点	55点	75点	60点	90点	85点	60点			

7科目受験したうち高得点の2科目
(数学Ⅱ、B、C、化学)を合否判定に使用

注意

- 放射線・情報科学科を第一志望とする場合は、下記5科目のうち最低1科目を合否判定の対象とするため、必ず受験してください。第二・第三志望にする場合は、この限りではありません。
 - ◎数学Ⅱ、数学B、数学C ○物理 ○化学 ○生物
 - ◇物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎
 - ※「物理」、「化学」、「生物」のいずれかと、◇の科目を組み合わせると合否判定することはありません。

Q&AをP.58～61に掲載しています。



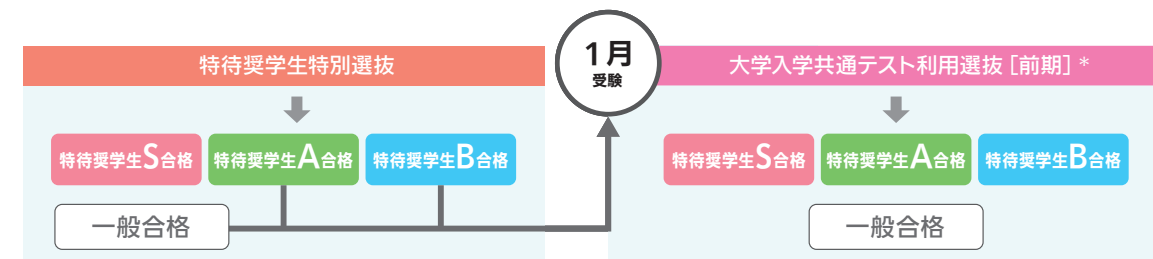
HPも参照!

■ 特待奨学生特別選抜に合格した方へ ■

入学手続きをした方は、入学の権利を確保したまま、再度特待奨学生を目指して大学入学共通テスト利用選抜 [前期]を受験できます。

※特待奨学生特別選抜の合格発表後に出願登録を行ってください。

※再度の受験で特待奨学生に選抜されなかったとしても、特待奨学生特別選抜の結果は取り消されません。



*大学入学共通テスト利用選抜 [後期] においては特待奨学生を選抜しません。

入試のPOINT

- 今年度最後の入試であり、科目試験と面接試験で評価します。
- 国公立大学の合格発表後に入学手続きができます。
- 第二・第三志望制度を活用できます（詳細P. 7参照）。

◆出願資格

次の1～3の条件のいずれかに該当する者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2025年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者*

*上記出願資格3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者は個別入学資格審査を必要とします。個別入学資格審査については、本学ホームページ内受験生応援Naviを確認してください。

◆募集人員

学部	学科	募集人員
保健 保健医療学部 / 医福 医療福祉学部 / 薬学 薬学部 / 成看 成田看護学部 成保 成田保健医療学部 / 成薬 成田薬学部 / 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 小保 小田原保健医療学部 / 福保 福岡保健医療学部 / 福薬 福岡薬学部	全学科	各学科 若干名

◆入試日程／試験地／入学検定料

出願期間	2月10日(月)～2月20日(木) [消印有効]	入学検定料	30,000円 (薬学部、成田薬学部、福岡薬学部 35,000円)
試験日	2月28日(金)	試験地	保健 保健医療学部 / 医福 医療福祉学部 : 大田原 薬学 薬学部 : 大田原 成看 成田看護学部 / 成保 成田保健医療学部 : 成田 成薬 成田薬学部 : 成田 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 : 東京 小保 小田原保健医療学部 : 小田原 福保 福岡保健医療学部 / 福薬 福岡薬学部 : 大川
合格発表日	3月7日(金) 13:00	入学手続期間	3月7日(金)～3月14日(金) [消印有効]

有資格者に対する筆記試験免除制度

(医療福祉学部、赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科のみ)

一般選抜後期の出願資格を満たし、かつ、以下の資格を有する方は、一般選抜後期の筆記試験科目を免除し、出願書類および面接の結果を総合して合否を判定します。

- 全商簿記実務検定2級以上
(1級は会計または原価計算のどちらかの科目合格でも可)
- 日商簿記検定3級以上
- 全商情報処理検定ビジネス情報部門2級以上
- 全商情報処理検定プログラミング部門2級以上
- 情報処理技術者試験のITパスポート試験
- 情報処理技術者試験の情報セキュリティマネジメント試験
- 情報処理技術者試験の基本情報技術者試験
- 全商商業経済検定2級以上

Q&AをP.58～61に掲載しています。



HPも参照!

◆選抜方法

出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

保健 保健医療学部 大田原キャンパス

学科	科目	時間	配点
看護学科 理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 視機能療法学科	選択 次の2科目より1科目を選択 ○英語*1 ○現代の国語・言語文化 [古文・漢文除く] (マークシート方式)	60分	100点
	必須 ●個人面接	約10分	段階評価
放射線・情報科学科	必須 ●数学I・数学A*2 (マークシート方式)	60分	100点
	必須 ●個人面接	約10分	段階評価

医福 医療福祉学部 大田原キャンパス

科目	時間	配点
選択 次の2科目より1科目を選択 ○英語*1 ○現代の国語・言語文化 [古文・漢文除く] (マークシート方式)	60分	100点
必須 ●個人面接	約10分	段階評価

成看 成田看護学部 / 成保 成田保健医療学部 成田キャンパス

学科	科目	時間	配点
看護学科 理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 医学検査学科	選択 次の2科目より1科目を選択 ○英語*1 ○現代の国語・言語文化 [古文・漢文除く] (マークシート方式)	60分	100点
	必須 ●個人面接	約10分	段階評価
放射線・情報科学科	必須 ●数学I・数学A*2 (マークシート方式)	60分	100点
	必須 ●個人面接	約10分	段階評価

赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 東京赤坂キャンパス

科目	時間	配点
選択 次の2科目より1科目を選択 ○英語*1 ○現代の国語・言語文化 [古文・漢文除く] (マークシート方式)	60分	100点
必須 ●個人面接	約10分	段階評価

小保 小田原保健医療学部 小田原キャンパス

科目	時間	配点
選択 次の2科目より1科目を選択 ○英語*1 ○現代の国語・言語文化 [古文・漢文除く] (マークシート方式)	60分	100点
必須 ●個人面接	約10分	段階評価

福保 福岡保健医療学部 大川キャンパス

科目	時間	配点
選択 次の2科目より1科目を選択 ○英語*1 ○現代の国語・言語文化 [古文・漢文除く] (マークシート方式)	60分	100点
必須 ●個人面接	約10分	段階評価

薬学 薬学部 大田原キャンパス 成薬 成田薬学部 成田キャンパス 福薬 福岡薬学部 大川キャンパス

科目	時間	配点
●学力検査 [英語・化学]*3 (マークシート方式)	120分	各100点・計200点
●個人面接	約10分	段階評価

[科目の注意点]

*1 英語は、「英語コミュニケーションI・英語コミュニケーションII、論理・表現I」から出題します。

*2 数学Aは、「場合の数と確率」、[図形の性質]の範囲から出題します。

*3 学力検査は、英語「英語コミュニケーションI・英語コミュニケーションII、論理・表現I」、化学「化学基礎・化学(化学は[物質の状態と平衡]、[物質の変化と平衡]、[無機物質の性質]、[有機化合物の性質(高分子化合物を除く)])」から出題します。

※2025年度入試においては、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に不利とならないよう配慮して出題します。

入試のPOINT

- 社会人経験がある方を対象とした専願制の入試です。
- 学力だけでなく、これまでの経験などを総合的に評価し、医療福祉専門職を志す方を幅広く受け入れます。

◆出願資格

本学を専願し、次の1～4のいずれかの条件を満たす者

1. 社会人
 - ア. 高等学校または中等教育学校卒業後、保健・医療・福祉分野の施設等において、出願時点で1年以上の職務経験（パートタイム・アルバイト等は除く）を有する者
 - イ. 大学入学資格を有し、2025年4月1日現在で満25歳以上であり、かつ出願時点で2年以上の職務経験（パートタイム・アルバイト等は除く）を有する者
2. 大学卒業（見込み）者
4年制大学卒業者または2025年3月卒業見込みの者、およびそれと同等の資格を有する者
3. 国家資格保持者
大学入学資格を有し、次のいずれかの国家資格を有する者
看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、診療放射線技師、医師、歯科医師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、義肢装具士、管理栄養士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師
4. 特殊技能に優れた者
スポーツや芸術などの分野での特殊技能に優れた者で、大学入学資格を有するもの（社会人）

◆募集人員

学部	学科	募集人員
保健 保健医療学部 / 医療 医療福祉学部 / 薬学 薬学部 / 成春 成田看護学部 成保 成田保健医療学部 / 成薬 成田薬学部 / 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 小保 小田原保健医療学部 / 福保 福岡保健医療学部 / 福薬 福岡薬学部	全学科	各回 各学科 若干名

◆入試日程／試験地／入学検定料

出願期間	11月	11月1日⑨～11月8日⑨[消印有効]	入学検定料	30,000円(薬学部、成田薬学部、福岡薬学部 35,000円)	
	1月	12月17日⑩～1月9日⑩[消印有効]			
試験日	11月	11月16日⑤	試験地	保健 保健医療学部 / 医療 医療福祉学部 : 大田原 薬学 薬学部 : 成田 成春 成田看護学部 / 成保 成田保健医療学部 : 成田 成薬 成田薬学部 : 成田 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 : 東京 小保 小田原保健医療学部 : 小田原 福保 福岡保健医療学部 / 福薬 福岡薬学部 : 大川	
	1月	1月31日⑨			
合格発表日	11月	12月2日⑩ 13:00	入学手続期間	11月	12月2日⑩～12月12日⑩[消印有効]
	1月	2月7日⑨ 13:00		1月	2月7日⑨～2月14日⑨[消印有効]

- ◆選抜方法 ●各回とも、選抜方法は同じです。 ●出願書類および以下の科目の結果を総合して合否を判定します。

科目	時間	配点
●小論文(800字以内)	60分	段階評価
●個人面接	約15分	段階評価

科目	時間	配点
●学力検査 [英語・化学]*1 (マークシート方式)	120分	各100点 計200点
●小論文(800字以内)	60分	段階評価
●個人面接	約15分	段階評価

[科目の注意点]

*1 学力検査は、英語「英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」、化学「化学基礎・化学（化学は「物質の状態と平衡」、[物質の変化と平衡]、[無機物質の性質]、[有機化合物の性質（高分子化合物を除く）]）」から出題します。
ただし、内容については旧教育課程と同様となります。
※2025年度入試においては、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に不利とならないよう配慮して出題します。

入試のPOINT

- 入学時までに「留学」の在留資格を取得できる留学生を対象とした入試です。
- 将来、母国および国際社会に貢献したいという意志、意欲を評価します。
- 日本で就業ビザ（医療）が取得可能な国家資格をめざせます。
※就業ビザ（医療）の対象ではない資格についても、人文・国際ビザなどを取得して医療機関等に勤務する卒業生もいます。

◆出願資格

次の1～5のすべての条件を満たす者

1. 日本国籍を有しない者で、かつ日本国の永住許可を得ていないもの
2. 外国において通常の課程による12年以上の学校教育を修了した者（2025年3月31日までに修了見込みの者を含む）、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの*。ただし、12年の課程のうち、日本の学校教育法に基づく小学校、中学校、高等学校、中等教育学校に在学した期間が通算3年以内である場合も資格を有するものとする。
*国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格（ドイツ）取得者、バカロレア資格（フランス）取得者等
詳しくは、文部科学省のサイト「大学入学資格について」(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314.htm)を参照してください。
※日本にある外国人学校や文部科学大臣が認定した在外教育施設に在学した場合は、その在学期間を日本の学校教育法に基づく小学校、中学校、高等学校、中等教育学校に在学した者と同様に扱います。
3. 入学時までに出入国管理及び難民認定法において「留学」の在留資格を取得できる者
4. 日本語での授業を受けるのに差し支えない程度の日本語能力を有する者
5. 独立行政法人日本学生支援機構による「日本留学試験」を2023年6月から2024年11月の間に受験している者（必ず「日本語」を受験していること）
※日本留学試験を複数回受験している場合は、いずれか1回分を志願者が選択してください。
※日本留学試験を受験できない日本以外の国から出願をする場合は、出願前2年以内に「日本語能力試験」のN2以上を受験し、その成績を証明する書類を提出できる者に限り出願を認めます（日本留学試験が実施されていない国に在住している者に限る）。

日本留学試験の詳細は日本学生支援機構へ
ホームページ：https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/
TEL：0570-55-0585 FAX：045-620-7962 E-mail：eju@sdcj.co.jp

◆募集人員

学部	学科	募集人員
保健 保健医療学部 / 医療 医療福祉学部 薬学 薬学部 / 成春 成田看護学部 成保 成田保健医療学部 / 成薬 成田薬学部 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 小保 小田原保健医療学部 / 福保 福岡保健医療学部 福薬 福岡薬学部	全学科	各回 各学科 若干名

私費外国人留学生への授業料減免制度

入学までに「留学」の在留資格が取得可能な私費外国人留学生で、経済的理由により授業料の納入が困難と認められる者には、授業料が減免される制度（授業料の50%減免）があります。減免の申請には条件があり、審査を受ける必要があります。
詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

◆入試日程／試験地／入学検定料

利用可能な日本留学試験	11月	2023年6月、2023年11月、2024年6月のいずれか	試験地	保健 保健医療学部 / 医療 医療福祉学部 : 大田原 薬学 薬学部 : 成田 成春 成田看護学部 / 成保 成田保健医療学部 : 成田 成薬 成田薬学部 : 成田 赤坂 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 : 東京 小保 小田原保健医療学部 : 小田原 福保 福岡保健医療学部 / 福薬 福岡薬学部 : 大川	
	1月	2023年6月、2023年11月、2024年6月、2024年11月のいずれか			
出願期間	11月	11月1日⑨～11月8日⑨[消印有効]	試験日	11月	11月16日⑤
	1月	12月17日⑩～1月9日⑩[消印有効]		1月	1月31日⑨
合格発表日	11月	12月2日⑩ 13:00	入学手続期間	11月	12月2日⑩～12月12日⑩[消印有効]
	1月	2月7日⑨ 13:00		1月	2月7日⑨～2月14日⑨[消印有効]
入学検定料	30,000円(薬学部、成田薬学部、福岡薬学部 35,000円)				

※日本国外に居住し、日本の在留資格を有していない方や在留資格「短期滞在」の方は、必ず【11月】実施の入試に出願してください。【1月】実施の入試に出願することはできません。
※海外から出願書類を郵送する場合は、出願期間開始日までに必ず志望するキャンパスの入試事務室に連絡してください。

◆選抜方法

- 各回とも、選抜方法は同じです。
- 出願書類と日本留学試験および右記の科目の結果を総合して合否を判定します。
- 日本留学試験で、「日本語」以外の科目を受験している場合はその得点も合否判定の参考とします。

全学部

科目	時間	配点
●小論文(600字以内)	60分	段階評価
●個人面接	約15分～30分	段階評価

入試区分別入試結果 (2024年度入試)

大田原キャンパス

募=募集人員 受=受験者数 合=合格者数 率=競争率 (受験者数÷合格者数)

Table with 11 columns: 学部, 学科, 項目, 総合型選抜, 学校推薦型選抜, 特待奨学生特別選抜, 一般選抜前期, 大学入学共通テスト利用選抜, 一般選抜後期, 特別選抜, 入学者数. Rows include 看護学科, 理学療法学科, 作業療法学科, 言語聴覚学科, 視機能療法学科, 放射線・情報科学科, 医療福祉・マネジメント学科, 薬学科.

成田キャンパス

Table with 11 columns: 学部, 学科, 項目, 総合型選抜, 学校推薦型選抜, 特待奨学生特別選抜, 一般選抜前期, 大学入学共通テスト利用選抜, 一般選抜後期, 特別選抜, 入学者数. Rows include 看護学科, 理学療法学科, 作業療法学科, 言語聴覚学科, 医学検査学科, 放射線・情報科学科, 薬学科.

東京赤坂キャンパス

Table with 11 columns: 学部, 学科, 項目, 総合型選抜, 学校推薦型選抜, 特待奨学生特別選抜, 一般選抜前期, 大学入学共通テスト利用選抜, 一般選抜後期, 特別選抜, 入学者数. Rows include 心理学科, 医療マネジメント学科.

小田原キャンパス

Table with 11 columns: 学部, 学科, 項目, 総合型選抜, 学校推薦型選抜, 特待奨学生特別選抜, 一般選抜前期, 大学入学共通テスト利用選抜, 一般選抜後期, 特別選抜, 入学者数. Rows include 看護学科, 理学療法学科, 作業療法学科.

大川キャンパス

Table with 11 columns: 学部, 学科, 項目, 総合型選抜, 学校推薦型選抜, 特待奨学生特別選抜, 一般選抜前期, 大学入学共通テスト利用選抜, 一般選抜後期, 特別選抜, 入学者数. Rows include 看護学科, 理学療法学科, 作業療法学科, 医学検査学科, 薬学科.

※学校推薦型選抜は、公募制と指定校制の合計。

※一般選抜前期は、全日程の合計。

※特別選抜は、社会人、留学生、帰国生特別選抜の合計。

※合格者数には、第1志望以外の学科による合格者を含む。

※合格者数および入学者数の内訳として、◎は特待奨学生S、Ⓐは特待奨学生A、Ⓑは特待奨学生Bの対象者数を示す。

学部・学科別 入学者の現役・既卒内訳／男女内訳 (2024年度入試)



※既卒には社会人特別選抜による入学者も含まれます。

出身都道府県別 在学者数 (2024年4月1日現在)

	保健医療	医療福祉	薬	成田看護	成田保健医療	成田薬学	赤坂心理・医療福祉 マネジメント	小田原 保健医療	福岡 保健医療	福岡薬	合計
北海道	6	7	9	3	5	0	7	2	2	1	42
青森県	29	1	22	0	12	3	2	0	0	0	69
岩手県	80	5	14	4	21	1	4	6	0	0	135
宮城県	58	6	24	1	9	0	2	4	1	0	105
秋田県	27	1	11	0	8	2	1	2	0	0	52
山形県	34	7	16	0	8	0	4	7	0	0	76
福島県	365	88	81	4	25	1	9	8	0	0	581
茨城県	456	65	155	81	246	9	46	15	1	0	1074
栃木県	856	293	363	1	36	4	13	4	1	0	1571
群馬県	72	6	35	2	15	3	4	2	1	0	140
埼玉県	12	5	31	3	17	0	36	2	0	0	106
千葉県	41	3	41	250	667	63	106	14	1	1	1187
東京都	13	10	15	34	47	5	99	30	0	1	254
神奈川県	10	2	13	4	4	4	62	485	2	0	586
新潟県	22	3	38	1	12	0	6	4	0	0	86
富山県	4	0	1	0	1	0	1	1	0	0	8
石川県	1	0	2	0	2	0	0	4	0	0	9
福井県	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1	6
山梨県	18	3	36	0	13	1	4	8	1	1	85
長野県	36	7	64	3	20	4	8	10	2	1	155
岐阜県	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3
静岡県	26	5	32	7	22	3	14	232	0	0	341
愛知県	0	1	1	2	1	0	1	1	1	1	9
三重県	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	4
滋賀県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
京都府	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
大阪府	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	5
兵庫県	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
奈良県	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3
和歌山県	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
鳥取県	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3
島根県	0	0	2	0	0	1	0	2	2	0	7
岡山県	1	2	0	0	1	1	0	0	1	1	7
広島県	1	0	2	0	3	1	1	0	6	2	16
山口県	0	0	1	1	1	0	0	0	34	17	54
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3
愛媛県	0	0	1	0	0	0	1	0	1	3	6
高知県	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4
福岡県	2	0	7	2	3	2	4	0	439	302	761
佐賀県	0	0	2	1	0	0	1	0	140	67	211
長崎県	0	0	0	0	1	0	0	0	62	33	96
熊本県	0	0	1	0	1	0	2	0	40	28	72
大分県	1	0	3	1	2	1	0	0	48	31	87
宮崎県	1	0	0	0	1	2	1	1	36	17	59
鹿児島県	2	1	3	0	2	1	2	0	31	45	87
沖縄県	5	2	17	4	6	3	5	1	35	41	119
その他	6	3	8	8	12	4	12	2	3	3	61
合計	2193	528	1058	418	1228	121	464	852	894	597	8353

その他：高校卒業程度認定試験および外国の学校等
 ※上記都道府県は出身高等学校所在地によります。

学生納付金等について

2025年度入学者の学生納付金の詳細については変更になる場合があります。詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

2025年度入学者の学生納付金の詳細については変更になる場合があります。詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

入学手続きに伴う学生納付金の納入について

●一括納入方式

入学手続き時に初年度の学生納付金をすべて納入する方式です。

●分割納入方式

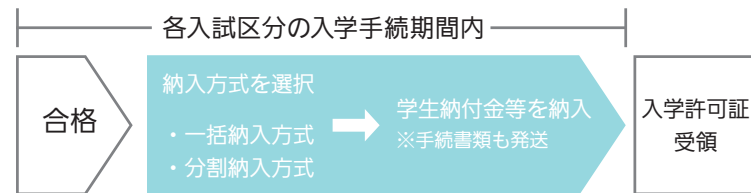
初年度の学生納付金を入学手続き時と入学後（9月）に分けて納入する方式です。

●二段階納入方式 ※特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕のみ選抜可能

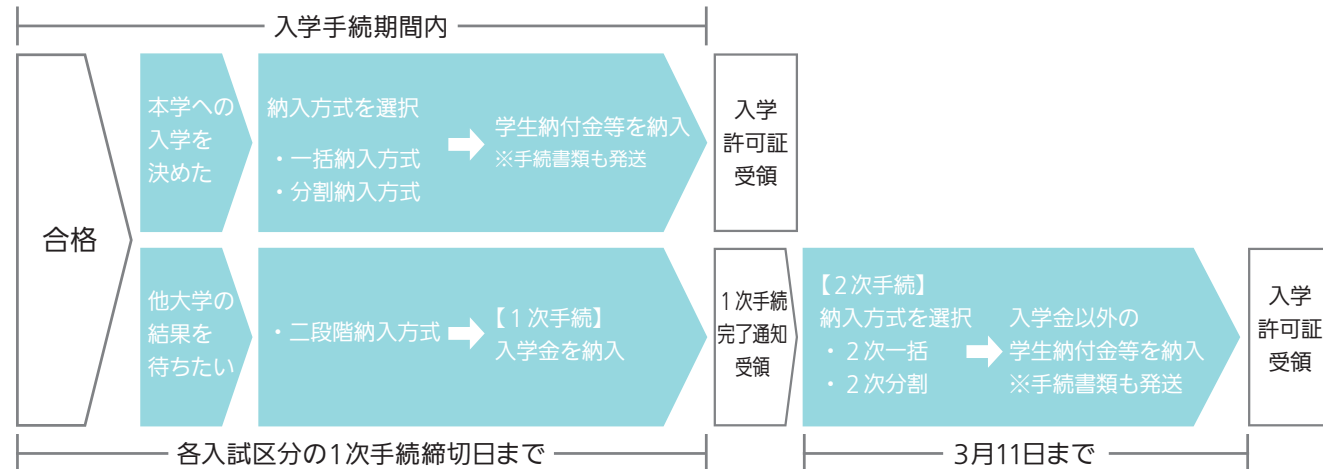
「1次手続（入学金のみ納入）」と「2次手続（入学金以外の学生納付金を一括納入または分割納入）」に分けて納入する方式です。

学生納付金納入フロー

総合型選抜〔I期/II期〕、学校推薦型選抜〔公募制/指定校制〕、大学入学共通テスト利用選抜〔後期〕、一般選抜後期、帰国生徒・社会人・留学生特別選抜の合格者



特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕の合格者



●学生納付金として、次ページ以降の表の太字の金額に加え教育後援会年会費45,000円（全学部全学科）*1および「海外保健福祉事情」の積立金50,000円（成田看護学部、成田保健医療学部、成田薬学部、福岡保健医療学部、福岡薬学部のみ）が必要です。

●入学金を納めるのは初年度のみです。2年次以降は入学金を除く学生納付金を毎年納入してください。

●特待奨学生の奨学金は各年度の授業料に振り替えます。表中の記載は奨学金振替後の金額です。

●一度納入した入学金はいかなる理由があっても返還しません。

●入学手続き時の納入方法等の詳細は、2025年度学生募集要項を確認してください。

※高等教育の修学支援新制度の該当者は、一度学生納付金等を一括または分割で納入してください。入学後に減免額を返金します。

*1 「国際医療福祉大学教育後援会」とは、全学生対象の傷害保険にかかる保険料の全額負担、本学関連医療機関等で受診する際の保険診療費の負担、学内行事・部活動等への助成、「国際医療福祉大学学生支援基金奨学金」の資金拠出など、教育および福利厚生に対する支援を目的として、本学の在学生の保護者で組織される団体です。

●保健医療学部

学科	区分	一括納入方式 入学手続き時	分割納入方式 入学手続き時	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			4年間総額		
				1次手続 入学金	2次手続 2次手続時納入額		授業料	実験実習費	施設設備費			
											2次一括	2次分割
看護学科 放射線・情報科学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	300,000	1,310,000	835,000	475,000	900,000	0	360,000	6,140,000	
	特待奨学生S	710,000	—		410,000	—	—	0	50,000	—	—	2,540,000
	特待奨学生A	1,160,000	910,000		860,000	610,000	250,000	450,000	250,000	—	—	4,340,000
	特待奨学生B	1,340,000	1,000,000		1,040,000	700,000	340,000	630,000	250,000	—	—	5,060,000
理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 視機能療法学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	300,000	1,300,000	825,000	475,000	900,000	0	350,000	6,100,000	
	特待奨学生S	700,000	—		400,000	—	—	0	50,000	—	—	2,500,000
	特待奨学生A	1,150,000	900,000		850,000	600,000	250,000	450,000	250,000	—	—	4,300,000
	特待奨学生B	1,330,000	990,000		1,030,000	690,000	340,000	630,000	250,000	—	—	5,020,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 保健医療学部 看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

●医療福祉学部

学科	区分	一括納入方式 入学手続き時	分割納入方式 入学手続き時	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			4年間総額		
				1次手続 入学金	2次手続 2次手続時納入額		授業料	実習・文献費	施設費			
											2次一括	2次分割
医療福祉・ マネジメント学科	一般入学者	1,060,000	695,000	200,000	860,000	495,000	365,000	700,000	0	130,000	4,120,000	
	特待奨学生S	360,000	—		160,000	—	—	0	30,000	—	—	1,320,000
	特待奨学生A	710,000	520,000		510,000	320,000	190,000	350,000	190,000	—	—	2,720,000
	特待奨学生B	850,000	590,000		650,000	390,000	260,000	490,000	190,000	—	—	3,280,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

●介護福祉コース（医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科）の学生納付金について

介護福祉コース履修者については、授業料の一部が免除*されます。また、本学および自治体による奨学金等の制度も設けられており、学費負担を大幅に軽減することが可能です。介護福祉コース履修者対象の奨学金等の制度についてはP.56を確認してください。

介護福祉コース 免除後の学生納付金

区分	入学金	授業料	実習・文献費	施設費	初年度	2年次以降	4年間総額
一般入学者	200,000	600,000	【初年度】 30,000 【2年次以降】 190,000	130,000	960,000	920,000	3,720,000
特待奨学生S		0			360,000	320,000	1,320,000
特待奨学生A		300,000			660,000	620,000	2,520,000
特待奨学生B		420,000			780,000	740,000	3,000,000

※ 入学手続き時には通常の学生納付金を納入していただき、入学後に差額分を返金します。

●薬学部

学科	区分	一括納入方式 入学手続き時	分割納入方式 入学手続き時	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額 (入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			6年間総額		
				1次手続 入学金	2次手続 2次手続時納入額		授業料	実験実習費	施設設備費			
											2次一括	2次分割
薬学科	一般入学者	1,750,000	1,175,000	300,000	1,450,000	875,000	575,000	1,100,000	0	300,000	9,900,000	
	特待奨学生S	650,000	—		350,000	—	—	0	50,000	—	—	3,300,000
	特待奨学生A	1,200,000	900,000		900,000	600,000	300,000	550,000	230,000	—	—	6,600,000
	特待奨学生B	1,420,000	1,010,000		1,120,000	710,000	410,000	770,000	230,000	—	—	7,920,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。

※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

2025年度入学者の学生納付金の詳細については変更になる場合があります。詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

● 成田看護学部／成田保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			4年間総額		
		入学手続時	入学手続時	1次手続	2次手続		授業料	実験実習費	施設設備費			
				入学金	2次手続時納入額						2次一括	2次分割
看護学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	300,000	1,310,000	835,000	475,000	900,000	【初年度】	360,000	6,140,000	
	特待奨学生S	710,000	—		410,000	—	—	0	50,000			2,540,000
	特待奨学生A	1,160,000	910,000		860,000	610,000	250,000	450,000	【2年次以降】			4,340,000
	特待奨学生B	1,340,000	1,000,000		1,040,000	700,000	340,000	630,000	250,000			5,060,000
理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	300,000	1,300,000	825,000	475,000	900,000	【初年度】	350,000	6,100,000	
	特待奨学生S	700,000	—		400,000	—	—	0	50,000			2,500,000
	特待奨学生A	1,150,000	900,000		850,000	600,000	250,000	450,000	【2年次以降】			4,300,000
	特待奨学生B	1,330,000	990,000		1,030,000	690,000	340,000	630,000	250,000			5,020,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。
 ※ 成田看護学部 看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。
 ※ 成田看護学部、成田保健医療学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

● 成田薬学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			6年間総額		
		入学手続時	入学手続時	1次手続	2次手続		授業料	実験実習費	施設設備費			
				入学金	2次手続時納入額						2次一括	2次分割
薬学科	一般入学者	1,750,000	1,175,000	300,000	1,450,000	875,000	575,000	1,100,000	【初年度】	300,000	9,900,000	
	特待奨学生S	650,000	—		350,000	—	—	0	50,000			3,300,000
	特待奨学生A	1,200,000	900,000		900,000	600,000	300,000	550,000	【2年次以降】			6,600,000
	特待奨学生B	1,420,000	1,010,000		1,120,000	710,000	410,000	770,000	230,000			7,920,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。
 ※ 成田薬学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

● 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			4年間総額		
		入学手続時	入学手続時	1次手続	2次手続		授業料	実習・文庫費	施設費			
				入学金	2次手続時納入額						2次一括	2次分割
心理学科 医療マネジメント学科	一般入学者	1,060,000	695,000	200,000	860,000	495,000	365,000	700,000	【初年度】	130,000	4,120,000	
	特待奨学生S	360,000	—		160,000	—	—	0	30,000			1,320,000
	特待奨学生A	710,000	520,000		510,000	320,000	190,000	350,000	【2年次以降】			2,720,000
	特待奨学生B	850,000	590,000		650,000	390,000	260,000	490,000	190,000			3,280,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。
 ※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

2025年度入学者の学生納付金の詳細については変更になる場合があります。詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

● 小田原保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			4年間総額		
		入学手続時	入学手続時	1次手続	2次手続		授業料	実験実習費	施設設備費			
				入学金	2次手続時納入額						2次一括	2次分割
看護学科	一般入学者	1,610,000	1,135,000	300,000	1,310,000	835,000	475,000	900,000	【初年度】	360,000	6,140,000	
	特待奨学生S	710,000	—		410,000	—	—	0	50,000			2,540,000
	特待奨学生A	1,160,000	910,000		860,000	610,000	250,000	450,000	【2年次以降】			4,340,000
	特待奨学生B	1,340,000	1,000,000		1,040,000	700,000	340,000	630,000	250,000			5,060,000
理学療法学科 作業療法学科	一般入学者	1,600,000	1,125,000	300,000	1,300,000	825,000	475,000	900,000	【初年度】	350,000	6,100,000	
	特待奨学生S	700,000	—		400,000	—	—	0	50,000			2,500,000
	特待奨学生A	1,150,000	900,000		850,000	600,000	250,000	450,000	【2年次以降】			4,300,000
	特待奨学生B	1,330,000	990,000		1,030,000	690,000	340,000	630,000	250,000			5,020,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。
 ※ 小田原保健医療学部 看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。
 ※ 小田原保健医療学部 看護学科の養護教諭一種免許状課程（選択制・定数あり）を履修する場合は、4年間で60,000円の履修費が別途必要となります。
 ※ 「海外保健福祉事情」を履修する場合は、海外研修のための費用が別途必要となります。

● 福岡保健医療学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			4年間総額	
		入学手続時	入学手続時	1次手続	2次手続		授業料	実験実習費	施設設備費		
				入学金	2次手続時納入額						2次一括
看護学科	一般入学者	1,410,000	930,000	300,000	1,110,000	630,000	480,000	900,000	【初年度】	【初年度】	5,400,000
	特待奨学生S	510,000	—		210,000	—	—	0	60,000	150,000	1,800,000
	特待奨学生A	960,000	705,000		660,000	405,000	255,000	450,000	【2年次以降】	【2年次以降】	3,600,000
	特待奨学生B	1,140,000	795,000		840,000	495,000	345,000	630,000	180,000	250,000	4,320,000
理学療法学科 作業療法学科 医学検査学科	一般入学者	1,450,000	975,000	300,000	1,150,000	675,000	475,000	900,000	【初年度】	【初年度】	5,650,000
	特待奨学生S	550,000	—		250,000	—	—	0	50,000	200,000	2,050,000
	特待奨学生A	1,000,000	750,000		700,000	450,000	250,000	450,000	【2年次以降】	【2年次以降】	3,850,000
	特待奨学生B	1,180,000	840,000		880,000	540,000	340,000	630,000	200,000	300,000	4,570,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。
 ※ 福岡保健医療学部 看護学科の保健師履修コース（選択制・定数あり）を履修する場合は、履修決定後に50,000円の履修費が別途必要となります。
 ※ 福岡保健医療学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

● 福岡薬学部

(単位：円)

学科	区分	一括納入方式	分割納入方式	二段階納入方式		分割納入選択時の2回目納入額(入学後9月)	入学金以外の学生納付金の内訳			6年間総額		
		入学手続時	入学手続時	1次手続	2次手続		授業料	実験実習費	施設設備費			
				入学金	2次手続時納入額						2次一括	2次分割
薬学科	一般入学者	1,750,000	1,175,000	300,000	1,450,000	875,000	575,000	1,100,000	【初年度】	300,000	9,900,000	
	特待奨学生S	650,000	—		350,000	—	—	0	50,000			3,300,000
	特待奨学生A	1,200,000	900,000		900,000	600,000	300,000	550,000	【2年次以降】			6,600,000
	特待奨学生B	1,420,000	1,010,000		1,120,000	710,000	410,000	770,000	230,000			7,920,000

※ 教育後援会年会費毎年45,000円が別途必要となります。
 ※ 福岡薬学部では、「海外保健福祉事情」の履修が必須のため、海外研修のための費用として上記以外に1、2年次に年50,000円の積立が必要となります。

学生納付金以外に必要な費用

学生納付金以外に、教科書代や、実習先が遠方になった場合の交通費・宿泊費、予防接種代、国家試験対策（資格試験対策）に関わる費用等が別途必要です。なお、初年度と4年間（6年間）の教科書代（必修科目セット）参考価格（概算）は右表の通りです。

※右記価格は、参考価格であり、入学年度やキャンパス、選択するコース等により多少変更が生じます。
 ※右記価格以外に選択科目の教科書代、参考書等、履修科目により、別途費用が必要となります。

◆教科書代（必修科目セット）参考価格（概算） (単位：円)

学科	初年度	4年間（6年間）
看護学科	115,000	299,000
理学療法学科	137,000	278,000
作業療法学科	91,000	233,000
言語聴覚学科	76,000	203,000
視機能療法学科	120,000	240,000
放射線・情報科学科	105,000	224,000
医療福祉・マネジメント学科	30,000	70,000
薬学科	80,000	265,000
医学検査学科	77,000	184,000
心理学科	20,000	38,000
医療マネジメント学科	31,000	41,000

奨学金制度等

2025年度入学者の奨学金制度の詳細については変更になる場合があります。詳細は2025年度学生募集要項を確認してください。

● 本学独自の奨学金 ※1

名称	形態	金額	人数	内容
国際医療福祉大学 看護師奨学金 〔成田病院〕	貸与	年間30万円×3～4□ ※2	—	保健医療学部看護学科、成田看護学部、小田原保健医療学部看護学科、福岡保健医療学部看護学科の1～4年生が対象です。卒業後、国際医療福祉大学成田病院に所定の年数、看護師として勤務した場合、返還免除となります。
国際医療福祉大学 看護師奨学金 〔熱海病院〕	貸与	年間30万円×3～6□ ※2	—	保健医療学部看護学科、成田看護学部、小田原保健医療学部看護学科、福岡保健医療学部看護学科の1～4年生が対象です。卒業後、国際医療福祉大学熱海病院に所定の年数、看護師として勤務した場合、返還免除となります。
国際医療福祉大学 看護師奨学金 〔国際医療福祉大学病院・ 塩谷病院・市川病院〕	貸与	年間30万円×2□ ※2	—	保健医療学部看護学科、成田看護学部、小田原保健医療学部看護学科、福岡保健医療学部看護学科の3～4年生が対象です。卒業後、国際医療福祉大学病院・国際医療福祉大学塩谷病院・国際医療福祉大学市川病院に所定の年数、看護師として勤務した場合、返還免除となります。
国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 看護学科 看護師奨学金	貸与	年間25万円×1～4□ ※2	—	福岡保健医療学部看護学科の1～4年生が対象です。卒業後、本学が指定する九州地区の本学関連病院・施設に所定の年数、看護師として勤務した場合に返還免除となります。
国際医療福祉大学 薬剤師奨学金 〔国際医療福祉大学病院・ 熱海病院等〕	貸与	対象の病院により、貸与金額・期間が異なりますので、詳しくは各キャンパス人事課へお問い合わせください。	—	大田原キャンパス薬学部、成田キャンパス成田薬学部に在籍する4～6年生が対象の制度です。卒業後、対象のグループ関連病院（国際医療福祉大学病院・国際医療福祉大学熱海病院等）に所定の年数、薬剤師として勤務した場合に返還が免除されます。
国際医療福祉大学 薬剤師奨学金 〔高木病院（福岡県大川市）〕	貸与	年間60万円または120万円	—	大川キャンパス福岡薬学部の4～6年生が対象です。卒業後、グループ関連病院（高木病院）で所定の年数、薬剤師として勤務した場合に返還免除となります。 ※対象学年は変更になる場合があります。貸与額は対象学年によって異なります。
国際医療福祉大学 特待奨学生奨学金	給付	特待奨学生S（在学期間中の授業料100%相当額） 特待奨学生A（在学期間中の授業料50%相当額） 特待奨学生B（在学期間中の授業料30%相当額）	全学部合計 604人* （最大）	特待奨学生特別選抜・一般選抜前期・大学入学共通テスト利用選抜の成績上位合格者を対象とした制度です。奨学金は毎年度給付し、各年度の授業料に振り替えます（入学後の修学状況により、次年度以降給付対象とならない場合があります）。
国際医療福祉大学 年間成績優秀賞	給付	授業料の50%を上限 （特待奨学生S・Aは表彰のみ）	各学科 各学年 1人	本学の成績優秀者を対象とした「特待生」的制度です。前年度の成績優秀者から対象者を選出し、2年次以降各学科・各学年1名に給付します（給付金は当該年度の授業料に振り替えます）。
国際医療福祉大学 学生支援基金奨学金	貸与	年間学生納付金以内の額	—	学生納付金負担者の不慮の事故などに伴う家計急変者を対象とした制度です。
国際医療福祉大学 在学生・卒業生 子息子女兄弟姉妹 進学支援奨学金	給付	入学金の50%相当額	—	入学した方で、本学学部の卒業生の子息子女である方や本学学部の卒業生または在学生の兄弟姉妹である方、兄弟姉妹が同じ年度に本学学部へ入学する方（対象は入学者のうち1人）を対象とした制度です。
あいおいニッセイ同和 損害保険協奨学金	給付	年間60万円～180万円	全学部から 年間5～6人 新規採用	あいおいニッセイ同和損害保険（株）による社会貢献事業の一環として、特に本学の学生を対象に奨学金のご提供をいただいている制度です。原則、2年次以上の優秀学生が対象になります。

※1 福岡保健医療学部看護学科の在籍者を対象に、看護師修学資金貸付制度もあります。 ※医学部の特待奨学生は除いた人数です。
 ※2 原則として、1学年あたり1口の貸与を受けることができます。
 看護師奨学金〔熱海病院〕に限り、3・4年次に2口まで貸与を受けることができます。

● 介護福祉コース（医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科）対象の奨学金等制度


名称	形態	金額	内容
国際医療福祉大学 介護福祉コース 修学支援奨学金	貸与	年間30万円×4年間	医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 介護福祉コース（定員40人）に入学した方が対象の制度です。卒業後、本学が指定する本学の関連病院・施設で介護福祉士として、所定の返済免除就業年限（3年間）勤務した場合に返還が免除されます。 ※栃木県・東京都・千葉県「介護福祉士修学資金等貸付制度」との併用可能。 ※学生寮（若草寮）に入学した場合の返済免除就業年限は、「上記就業年限+2年間」となります。
栃木県 介護福祉士修学資金等 貸付制度	貸与 （無利子）	年間60万円（月額5万円）×4年間 入学準備金（1年次）20万円 就職準備金（4年次）20万円 国家試験受験対策費（4年次）4万円	卒業後に介護福祉士資格を取得し、1年以内（国家試験不合格の場合3年以内）に栃木県内で介護等業務に従事し、引き続き5年間当該業務に従事した場合には返還が免除される制度です。 ※制度の詳細については、栃木県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター（TEL.028-643-3300）にお問い合わせください。 ※他の自治体にも同様の制度が設けられています。詳細は各都道府県に確認してください。

※この他、要件を満たす場合には別途生活費加算が受けられます。

● 学外奨学金

名称	形態	金額	内容
日本学生支援機構奨学金 高等教育の修学支援新制度	給付	第1区分 自宅通学 月額38,300円 自宅外通学 月額75,800円 第2区分 自宅通学 月額25,600円 自宅外通学 月額50,600円 第3区分 自宅通学 月額12,800円 自宅外通学 月額25,300円 第4区分 自宅通学 月額9,600円 （多子世帯に限る）自宅外通学 月額19,000円	法律に基づき、非課税世帯とそれに準ずる世帯の所得金額に応じた区分（第1区分～第4区分）等で奨学金が給付になります。この給付奨学金は同時に高等教育の修学支援新制度対象になり、区分による入金金・授業料の減免も受けられます。入学後の申請と高校3年生を対象とした高校在学中の予約申請があります。予約申請については高校の先生に相談してください。
日本学生支援機構奨学金 （第一種）	貸与 （無利子）	自宅通学 月額2万、3万、4万、5.4万円から選択 自宅外通学 月額2万、3万、4万、5万、6.4万円から選択 （高等教育の修学支援新制度と併用する場合は、貸与を受けられる金額が制限されます。）	法律に基づく、広く一般的な修学困難者が対象の制度です。学力・家計の基準があります。入学後の申請と高校3年生を対象とした高校在学中の予約申請があります。予約申請については高校の先生に相談してください。
日本学生支援機構奨学金 （第二種）	貸与 （有利子）	月額2万～12万円の間から1万円単位で選択 （薬学部の学生は12万円を選択した場合に限り2万円の増額可）	
自治体主催奨学金	貸与	月額5万円程度	地方自治体独自の奨学金制度です。都道府県・市区町村によって制度の有無・内容が異なるため、詳細はお住まいの自治体に確認してください。
医療法人主催奨学金	貸与	主催法人による	病院や福祉施設が将来の勤務を前提に貸与する奨学金制度です。本学に対しても全国の病院等から奨学金提供の申し出があります。
民間育英財団奨学金	貸与・給付	主催財団による	民間の財団が社会奉仕の一環で行う制度です。

● 修学資金・学資ローン

名称	制度の内容
学外教育ローン	国や民間の金融機関で取り扱う教育ローンがあります。詳細は日本政策金融公庫または民間の金融機関で確認してください。
自治体主催修学資金	卒業後、有資格者としてその自治体内の指定医療機関に勤務することを前提とした修学資金制度です。勤務年数により返還免除となる場合もあります。制度の有無・詳細については最寄りの地方自治体で確認してください。
本学提携教育ローン	本学では、入学手続時や授業料の支払い時に、株式会社オリエントコーポレーションまたは株式会社ジャックスと提携した教育ローンをご案内しています。これらは入学金や授業料などの学生納付金を提携会社が本学へ立て替え納付し、保護者の方より提携会社へ毎月分割で返済していただく教育ローンです。 ※本学ホームページ「受験生応援Navi」の「学費」内「学費サポート制度」より、本制度の詳細確認 およびWEB申し込みが可能です。https://admissions.iuhw.ac.jp/expenses/ ※本学の入試を受験する前に事前審査が可能です。 
	◇株式会社オリエントコーポレーション 「学費サポートプラン」 【問い合わせ先】 株式会社オリエントコーポレーション 学費サポートデスク TEL：0120-517-325（9：30～17：30）（土日祝休） ◇株式会社ジャックス 「ジャックスの教育ローン」 【問い合わせ先】 株式会社ジャックス コンシューマードesk TEL：0120-338-817（10：00～19：00）

住宅支援

学生寮	
大田原キャンパス 「若草寮」	〒324-0021 栃木県大田原市若草1-1384-2 アクセス 寮からキャンパスまで自転車約20分。最寄りのバス停まで徒歩約5分
成田キャンパス 「公津の杜ハイツ」	〒286-0048 千葉県成田市公津の杜4-6-1 アクセス 寮からキャンパスまで徒歩約5分
大川キャンパス 「カナハイツ」	〒831-0016 福岡県大川市酒見286-2 3～5階フロア アクセス 寮からキャンパスまで自転車約5分。徒歩約10分

自然災害の被災者や、家庭の経済状況が困窮している方を優先して入寮生を選考します。玄関はオートロックで、入出場を入寮生のカード（またはセキュリティキー）で管理する安心のセキュリティです。食堂はなく、食事は自炊です。

詳細は本学ホームページ「受験生応援Navi」の「学生寮について」を確認してください。
 (https://admissions.iuhw.ac.jp/dormitory/)



家賃補助制度 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

給付金額 月額2万円×12ヵ月×4年
 =96万円（1人あたり4年間合計）

対象者（1～4をすべて満たす方）

- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部へ2025年に入学する方
- 自宅（家族の居宅）外からの通学者であり、一般の賃貸住宅（学生会館等除く）に居住する方
- 自宅（家族の居宅）から東京赤坂キャンパスまで通学した場合に、通常の交通手段、経路で90分以上を要する方
- 経済的支援が必要であると本学が認める方

注1）社会人・留学生特別選抜の合格者は対象外とします。
 注2）入学後の修学状況により、次年度以降給付対象とならない場合があります。

▶ 奨学金・住宅支援に関するお問い合わせ	大田原キャンパス【学生課】 TEL.0287-24-3003	小田原キャンパス【学生係】 TEL.0465-21-0361
	成田キャンパス【学生課】 TEL.0476-20-7704	大川キャンパス【学生係】 TEL.0944-89-2031
	東京赤坂キャンパス【事務課】 TEL.03-5574-3900	

※医学部は除きます

※医学部は除きます

入試に関する Q & A

入試全般

Q1 理学療法士をめざしています。4学部で理学療法学科がありますが、違いはありますか？

A 理学療法士として必要な知識や技術を4年間で学ぶ、という内容に違いはほとんどありませんが、4学部は地域や、キャンパスの学科構成が異なります。「たくさんの学科と伝統がある大田原キャンパスがよい」、「海外経験豊富な教員がいる成田キャンパスがよい」、「交通の便がよい小田原キャンパスに通いたい」、「関連病院が近い大川キャンパスで学びたい」など、学部選択の理由はさまざまです。特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜〔前期／後期〕は、学部間の併願も可能です。その他の学科も同様です。

Q2 文系のクラスに所属していて、理数系科目を履修していません。受験や入学後の授業が心配なのですが…。

A 文系・理系を問わず、医療福祉の分野を志す方に幅広く入学してほしいと考えています。学科により異なりますが、多くの学科の試験科目は、文系・理系を問わず受験できるように設定されています。また、入学後の授業では総合教育科目を開講しており、専門科目を学ぶうえで必要になる理数系科目の知識を基礎から学ぶことができます。 ※放射線・情報科学科および薬学科の試験科目には、理数系科目を含みます。

Q3 身体に障害がある場合、受験や入学の際に制限はありますか？

A 受験および入学後の修学・学生生活において、個々の障害に応じて特別な配慮が必要となる場合があります。詳細は受験生応援Naviを確認してください。

Q4 過去問題集はどのようにすれば入手できますか？

A 詳しくは、本冊子P.15を確認してください。

Q5 受験したい入試区分の科目試験が過去問題集に掲載されていません。どのように対策をすればいいでしょうか？

A 「大学入学シリーズ」（以下赤本）には本学の特待奨学生特別選抜と一般選抜（前期・後期）の過去問題が掲載されていますが、これらと同様の出題傾向や出題形式になっている入試も赤本で対策できます。赤本で対策できる入試については、本冊子P.14を確認してください。

Q6 特待奨学生特別選抜の過去問題は一般選抜前期の対策にも利用できますか？

A 利用できます。いずれも同様の出題傾向や出題形式になっています。

より詳細な内容を本学ホームページ内受験生応援Naviにも掲載しています。随時更新していますので、そちらも参考にしてください。



入試Q&A URL (<https://admissions.iuhw.ac.jp/qa/>)

Q7 地方試験場で受験したいのですが、試験場によって合否に不利になることはありますか？

A 一切ありません。最も受験しやすい試験場を利用してください。

Q8 選択科目を受験する場合、選択する科目によって合否に不利になることはありますか？

A 一切ありません。科目ごとに点数を偏差値化して合否を判定します。

Q9 遠方から受験しようと考えているのですが、宿泊先は紹介してもらえるのでしょうか？

A 本学から紹介はしていません。

Q10 試験当日、昼食を持参した方がいいのでしょうか？

A 持参することをおすすめします。昼食は、昼休みに試験室内で食べることができます。試験場によっては近くにコンビニエンスストアもありますが、休憩時間が限られていますので、持参の方が良いでしょう。

Q11 募集人員が「若干名」の入試区分については、例年どれくらいの合格者数ですか？

A 昨年度の合格者数はP.46～47に記載していますので参考にしてください。出願状況などを考慮して合格者を選抜していますので毎年何人という決まりはありません。

Q12 合格発表はどのように行いますか？

A 合格者には、「合格通知書」を送付します。学内掲示による発表は行いません。また、インターネット出願サイトの「マイページ」でも合否結果を確認することができます。

Q13 入学手続をした後、入学を辞退することはできますか？

A 併願制入試に合格した場合（専願制入試合格者が特待奨学生特別選抜にチャレンジ受験をして合格した場合を除く）のみ入学を辞退することができます。本学の入学手続をした後で入学を辞退するには、別途定める辞退期限までに入学辞退届を提出する必要があります。この場合、入学金以外の学生納付金が返還されます。

Q14 成績開示はできますか？

A 特待奨学生特別選抜、一般選抜前期、一般選抜後期では不合格者を対象に成績開示を行っています。詳細は本学ホームページ内受験生応援Naviを確認してください。

総合型選抜〔I期／II期〕

Q1 受験するためには高校の推薦が必要ですか？

A 「自己推薦」形式の入試のため、高校の推薦は不要です。ただし、合格したら必ず本学へ入学することが出願の条件となります。

Q2 受賞歴や特別な資格を持っていないのですが、総合型選抜〔I期／II期〕に出願できますか？

A 受賞歴や資格がなくても出願できます。ただし、出願書類の「活動実績報告書」は全員提出の書類となりますので、記載する資格や活動がない場合でも「記載事項なし」を選択して提出してください。なお、本学のオープンキャンパスや説明会に参加した実績を記載しても構いません。

Q3 病院見学会に参加しないと総合型選抜〔I期／II期〕を受験できませんか？

A 保健医療学部看護学科、小田原保健医療学部看護学科、福岡保健医療学部看護学科を受験する方は病院見学会への参加が必須です。上記以外の学部・学科を受験する方は、参加は不要です。

Q4 看護学科が第一志望学科ではないのですが、総合型選抜〔I期／II期〕出願希望者対象の病院見学会に参加できますか？

A 総合型選抜〔I期／II期〕に出願する予定がない方および第一志望学科が看護学科以外の方は病院見学会に参加できません。ただし、看護学科と他学科の間で第一志望学科を決めかねている等、看護学科を第一志望学科として総合型選抜〔I期／II期〕に出願する意思が少なからずある場合は、病院見学会に参加してください。

学校推薦型選抜

Q1 学習成績の状況（評定平均値）が3.4ですが、学校推薦型選抜〔公募制〕に出願できますか？

A 本学の学校推薦型選抜〔公募制〕は出願資格に記載のとおり、医療福祉学部および赤坂心理・医療福祉マネジメント学部（医療マネジメント学科のみ）については高等学校での全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.0以上の方を対象としていますので出願できます。その他の学部では、3.5以上の方を対象としていますので、この基準を下回っている場合には、出願できません。

Q2 学校推薦型選抜〔公募制〕に出願できるのは、現役生だけですか？

A 高校卒業後1年未満の方も出願できます。もちろん、既卒生が現役生に比べ不利になることは一切ありません。

Q3 学校推薦型選抜〔指定校制〕に出願したいのですが、指定されている高等学校を教えてください。

A [指定校制]については本学が指定する高等学校に直接通知します。指定の有無や試験内容については、高等学校の進路指導室に確認してください。

Q4 総合型選抜〔I期〕を受験しましたが、不合格でした。学校推薦型選抜に出願できますか？

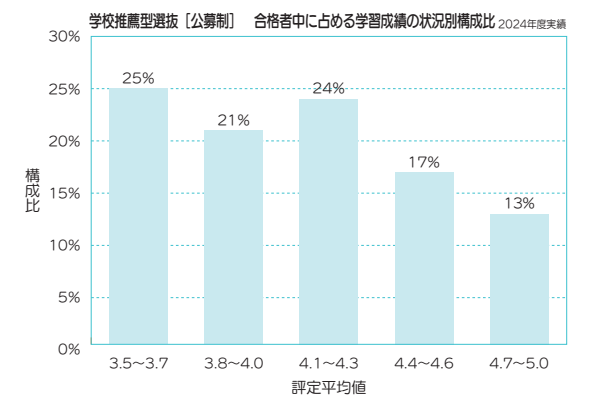
A 学校推薦型選抜〔公募制〕への出願は可能です。ただし、総合型選抜〔I期〕で不合格になった方は、学校推薦型選抜〔指定校制〕で全学部全学科に出願できません。学校推薦型選抜〔指定校制〕に出願を検討している方は、十分に注意してください。

Q5 学校推薦型選抜は〔公募制〕であれば、入学辞退は可能ですか？

A 入学辞退はできません。[公募制]、[指定校制]とも専願制入試のため、合格したら必ず本学へ入学していただきます。

Q6 高校での学習成績の状況（評定平均値）は、どの程度合否に影響するのですか？

A 学習成績の状況（評定平均値）はあくまで出願の際の基準として設定しているものです。合否の判定にあたっては、試験当日の成績を重視していますが、出願書類の記載事項なども参考にし、総合的に判定します。



特待奨学生特別選抜

Q1 既に実施された入試を受験していなくても特待奨学生特別選抜を受験できますか？

A 受験できます。初めて本学の入試を受験する方も特待奨学生特別選抜に出願できます。一般選抜と同様の出題形式と出題傾向になっていますので、併願制入試で受験する場合は特待奨学生特別選抜から受験することをおすすめします。

Q2 総合型選抜〔I期〕、学校推薦型選抜〔公募制／指定校制〕などの専願制入試で既に合格し、入学手続をしている場合でも、特待奨学生特別選抜を受験できますか？

A 受験できます。特待奨学生特別選抜の出願までに専願制入試などで合格し入学手続をした方は、同一学部・学科に限り、入学の権利を確保したまま特待奨学生特別選抜にチャレンジ受験ができます（この場合の入学検定料は10,000円になります）。特待奨学生特別選抜で成績上位合格者になった場合、特待奨学生S、特待奨学生A、特待奨学生Bに選抜されます。

Q3 チャレンジ受験の結果、特待奨学生にならなかった場合、入学に影響することはありますか？また、その後入学を辞退することはできますか？

A 入学に影響することは一切ありません。また、専願制入試合格者は入学を辞退することはできません。

Q4 薬学部を志望しているのですが、特待奨学生Sは成績上位合格者の最大20人を、特待奨学生Aは特待奨学生Sに続く成績上位合格者の最大30人を対象とするということは、成績が1位～20位まで、21位～50位までということですか？

A 特待奨学生は、「合格者のうち、成績上位者であり、試験結果の科目合計得点率が60%以上（特待奨学生Sは80%以上、Aは70%以上）であって、本学がふさわしいと認めた方を対象」としています。特待奨学生特別選抜で薬学部を受験した場合、特待奨学生Sであれば300点満点中240点以上、特待奨学生Aであれば300点満点中210点以上の得点を収めていなければ、特待奨学生Sや特待奨学生Aとなる順位内であっても、対象とはなりません。

一般選抜／大学入学共通テスト利用選抜〔前期／後期〕

Q1 特待奨学生特別選抜で一般合格者になった場合、再び特待奨学生を目指して受験することはできますか？

A 受験できます。特待奨学生特別選抜で入学手続をした方は、入学の権利を確保したまま、特待奨学生を目指して一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕を受験することができます（この場合は正規の入学検定料が必要です）。出願の際は入学手続を完了した学部・学科を第一志望としてください。一般選抜前期、大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕で成績上位合格者になった場合、特待奨学生に選抜されます。

Q2 総合型選抜〔I期〕、学校推薦型選抜〔公募制／指定校制〕の合格者が一般選抜前期や大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕にチャレンジ受験はできますか？

A 受験できません。

Q3 一般選抜前期と大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕は1組の出願書類で出願できますか？

A 出願できます。一度の出願登録で、両入試区分に出願する場合、出願書類は1組でかまいません。

Q4 保健福祉系学部と薬系学部は併願できますか？

A 一般選抜前期は3日程あります。1日の受験で併願することはできませんが、受験日を変えてそれぞれ受験することが可能です。もちろんそれぞれに大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕を組み合わせて併願できます。特待奨学生特別選抜では、保健福祉系学部と薬系学部を併願することができません。

Q5 一般選抜前期の選択科目は120分で2科目受験となっていますが、解答順や時間配分はどうなりますか？

A 解答順、時間配分とも試験時間内で自由に設定できます。

Q6 一般選抜前期の各日程（日程A・B・C）に違いはありますか？

A 試験日ごとに出题される問題は異なりますが、傾向や出題形式は同様です。試験日を複数日設定し、受験者が自由に選択できるように受験の機会を広げています。日程により、実施する地方試験場が異なります。

Q7 一般選抜前期や大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕で補欠候補者となった場合、一般選抜後期や大学入学共通テスト利用選抜〔後期〕に出願できますか？

A 出願できます。補欠候補者の繰上の有無や繰上時期については、合格者の入学手続状況によって異なりますので、本学への入学の希望が強い方は、出願していただくことをおすすめします。なお、他の併願制入試で合格し入学手続を完了した方も、手続をした学部・学科とは別の学部・学科を第一志望として出願することが可能です。

併願制入試共通

Q1 同一学部の理学療法学科と作業療法学科の両方に合格できる方法はありますか？

A どちらか一方の学科を第一志望としている場合、第二・第三志望制度を利用することで、もう一方の学科を第二志望学科として選択することが可能です。ただし、第一志望学科で合格基準に達した場合は、第二志望学科の合否判定は行いません。両学科とも第一志望としている場合、一般選抜前期では日程ごとに第一志望学科を変更することが可能です。例えば日程Aで保健医療学部 理学療法学科、日程Bで保健医療学部 作業療法学科を第一志望学科として選択した場合、両方の学科で合格する可能性があります。

Q2 特待奨学生特別選抜や一般選抜前期で薬学部、成田薬学部、福岡薬学部をそれぞれ第一志望とした場合と第二・第三志望制度を利用した場合、何か違いはありますか？

A 3学部を第一志望とした場合、各学部の合格基準に達していれば3学部合格できます。一方、第二・第三志望制度は、第一志望学部で合格基準に達した場合、第二・第三志望学部の合否判定は行いません。また、3学部を第一志望とした場合、入学検定料は70,000円です。第二・第三志望制度の場合は追加の入学検定料はかからないため35,000円です。

Q3 特待奨学生特別選抜や一般選抜前期の選択科目は、事前に決めて出願時に申請する必要がありますか？

A すべての入試において選択科目の事前申告は必要ありません。特待奨学生特別選抜、一般選抜前期では、試験当日、問題を見てから解答する科目を選択できます。

Q4 放射線・情報科学科を第二・第三志望学科で登録した場合、試験科目は放射線・情報科学科の選択科目を選択する必要がありますか？

A その必要はありません。第一志望学科で指定されている試験科目を受験してください。必ずしも放射線・情報科学科の選択科目を選択する必要はありません。第二・第三志望学科の合否判定は第一志望学科の試験科目で行います。

Q5 特待奨学生特別選抜と一般選抜前期で医療福祉学部と保健医療学部に出願する予定です。選抜方法は、2科目型と3科目型のどちらで受験すればいいのでしょうか？

A 医療福祉学部など2科目型の学部・学科の志願者が、同一試験日に3科目型の学部・学科を併願する場合、3科目型で受験する必要があります。

Q6 特待奨学生特別選抜や一般選抜前期において、選択科目2科目を現代の国語・言語文化と日本史探究で受験できますか？

A 医療福祉学部および赤坂心理・医療福祉マネジメント学部のみを受験する場合は可能です。他の学部では、2科目のうち1科目は必ず英語を解答する必要があります。

Q7 総合型選抜や学校推薦型選抜を不合格になった方で、特待奨学生特別選抜や一般選抜などを再受験し、合格した方はいますか？

A 毎年、合格する方がいます。選抜方法も異なるので諦めずに受験してください。

Q8 合格発表で補欠候補者と通知されました。繰上合格はどのように実施されますか？

A 補欠候補者は、合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上合格となることがあります。繰上合格については、本学より本人に原則として電話連絡の上、入学の意思を確認します。その場で電話に出られなかった場合でも繰上合格の順番が飛ばされることはありませんが、速やかに折り返し連絡してください。

特待奨学生制度

（特待奨学生特別選抜／一般選抜前期／大学入学共通テスト利用選抜〔前期〕共通）

Q1 特待奨学生に選抜された場合は、いつごろ通知されますか？

A 対象者には、合格発表時に通知します。

Q2 特待奨学生に選抜された場合、他大学との併願ができなくなりますか？

A 併願できます。また、特待奨学生に選抜されても入学を辞退することができます（専願制入試合格者が特待奨学生特別選抜にチャレンジ受験をして合格した場合を除く）。

Q3 特待奨学生に選抜された合格者が入学手続をしなかった場合、他の合格者が特待奨学生に繰り上がりますか？

A 繰り上がりません。特待奨学生は、合格発表時に通知された合格者のみが対象となります。

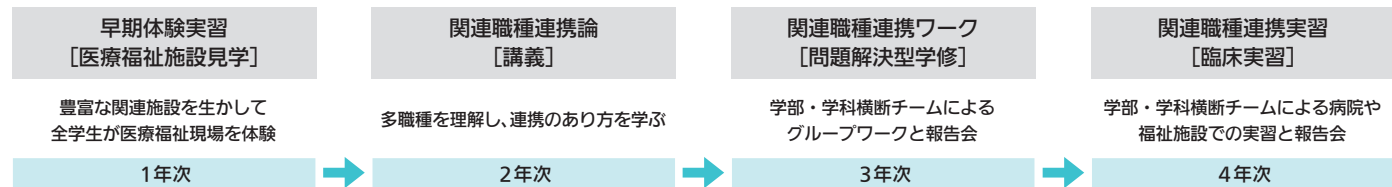
Q4 入学後に特待奨学生の権利がなくなることはありませんか？

A 以下の項目のいずれかに該当した場合には、原則としてその後の奨学金給付はありません。
・留年した場合（休学による留年を除く）
・転学科した場合
・学則で定める懲戒処分を受けた場合
・前年度の成績が不良の場合（前年度の学科内成績順位において、特待奨学生Sは下位50%、特待奨学生A、Bは下位40%に入った場合）
・その他、奨学金給付を継続することが適当でないと学長が判断した場合

国際医療福祉大学のココがすごい

関連職種連携教育

学部・学科の垣根を越えて、医療福祉の臨床現場に不可欠な「チーム医療・チームケア」を実践的に学ぶカリキュラムです。施設見学、講義、グループワーク、臨床実習と学年ごとに学びを深め、チームの一翼を担える医療人をめざします。



附属病院・医療福祉関連施設が充実

毎年、多くの学生が全国の附属病院や関連施設に就職。卒業生に支えられながら安心して実習に臨めます。



全国トップクラスの国家試験合格率

※本学合格率は新卒者の合格率。

医療福祉職に必要な国家資格を全員が取得できるよう、「国家試験対策委員会」を中心に教職員が全力でサポートします。対策講義や個別指導、模擬試験などきめ細かな支援で高い実績をあげています。

資格	キャンパス	2023年度合格率
医師	成田	99.2% 合格率全国2位
	全国合格率	92.4%
薬剤師	大田原	97.1% 合格率全国2位 (受験者数100人以上の大学)
	全国合格率	68.4%
看護師	大田原	98.2%
	成田	99.1%
	小田原	98.8%
全国合格率	87.8%	
保健師	大田原	100% (5年連続)
	成田	100% (5年連続)
	小田原	100% (10年連続)
全国合格率	95.7%	
理学療法士	大田原	100%
	成田	100%
	小田原	100%
大川	100%	
全国合格率	89.2%	

資格	キャンパス	2023年度合格率
作業療法士	大田原	100% 合格者数全国1位
	成田	94.4%
	小田原	100% (5年連続)
大川	94.1%	
全国合格率	84.1%	
言語聴覚士	大田原	95.5% 合格者数全国1位
	成田	100% (4年連続)
	大川	96.4%
全国合格率	72.4%	
視能訓練士	大田原	100% 合格者数全国2位
	全国合格率	95.2%
診療放射線技師	大田原	92.5% 合格者数全国2位
	成田	90.2%
全国合格率	79.5%	

資格	キャンパス	2023年度合格率
臨床検査技師	成田	93.2%
	大川	97.1%
全国合格率	76.8%	
社会福祉士	大田原	88.5%
	全国合格率	58.1%
精神保健福祉士	大田原	97.4% 合格者数全国2位
	全国合格率	70.4%
介護福祉士	大田原	100% (7年連続)
	全国合格率	71.5%
臨床工学技士	成田	100% (3年連続)
	全国合格率	78.6%

※厚生労働省資料より本学調べ。合格者数および合格率の順位は4年制大学(薬学部は6年制大学)養成校(通信教育課程を除く)における新卒者の順位。医師は既卒者も含む順位。
※全国合格率は全受験者の合格率。
※介護福祉士の全国合格率は、介護福祉士養成施設(大学・専門学校)の合格率。

就職に強い大学

約35,000人を超える卒業生が築き上げた「国際医療福祉大学なら安心」という信頼が求人につながり、毎年100%の就職率を実現しています。

就職率 **100%**
求人数 **12,325件**

就職者数 1,652人
就職希望者数 1,652人
2022年度卒業生実績 (2023年5月1日現在)

2023年度実績 (2024年3月31日現在)

2024年度 地域別求人件数			
北海道	242件	近畿	1,019件
東北	1,321件	中国	487件
関東・甲信越	6,779件	四国	241件
北陸・東海	889件	沖縄・九州	1,347件

※求人件数1件には、1人~複数人の求人が含まれます。 [2024.3.31現在]

医療福祉の世界で感動体験!

OPEN CAMPUS 2024

対面型開催
予約制

詳細・申し込み方法は
大学ホームページで
ご確認ください。



大田原キャンパス	成田キャンパス	東京赤坂キャンパス	小田原キャンパス	大川キャンパス
●保健医療学部 ●医療福祉学部 ●薬学部	●成田看護学部 ●成田保健医療学部 ●成田薬学部	●赤坂心理・医療福祉マネジメント学部	●小田原保健医療学部	●福岡保健医療学部 ●福岡薬学部
5/12 日 6/9 日 7/28 日 7/31 水 8/10 土 8/11 日 9/8 日 10/12 土 2025 3/22 土	6/9 日 8/4 日 8/18 日 9/22 日 8/11 日	6/9 日 7/14 日 8/4 日 8/25 日 2025 3/16 日 10/12 土	6/2 日 6/22 土 8/4 日 8/11 日 8/18 日 10/6 日 11/3 日 2025 3/29 土	5/19 日 7/7 日 8/3 土 8/18 日 10/12 土 10/13 日

秋の入試対策講座
+
ミニオープンキャンパス
10/12 土
10/13 日

各種説明会スケジュール

大田原キャンパス

宇都宮会場説明会【薬学部】(栃木県) | 山形会場説明会【薬学部】(山形県) | 盛岡会場・小山会場説明会【薬学部】(岩手県・栃木県) | いわき会場・前橋会場説明会【薬学部】(福島県) | 長野会場説明会【薬学部】(長野県) | 郡山会場・高崎会場説明会【全学部】(福島県・群馬県) | 仙台会場説明会【全学部】(宮城県) | 学科別説明会【大田原キャンパス】

5/11 土 | 6/1 土 | 6/2 日 | 6/15 土 | 6/16 日 | 6/22 土 | 7/7 日 | 7/13 土・7/14 日

成田キャンパス | キャンパス見学会 | 医学部説明会 | in 東京赤坂キャンパス | in 福岡

5/11 土 | 5/26 日 | 7/14 日

大川キャンパス | 大学説明会・ミニオープンキャンパス (熊本県) | 大学説明会・ミニオープンキャンパス (大分県) | 大学説明会・ミニオープンキャンパス (鹿児島県) | 大学説明会・ミニオープンキャンパス (宮崎県) | 大学説明会・ミニオープンキャンパス (長崎県) | 水戸会場説明会【全学部】(茨城県)

6/15 土 | 6/16 日 | 6/22 土 | 6/23 日 | 6/30 日

イベントに関するお問い合わせ
受付時間 9:00~17:00 (平日)

大田原キャンパス TEL:0287-24-3210
東京赤坂キャンパス TEL:03-5574-3903
大川キャンパス TEL:0944-89-2100

成田キャンパス TEL:0476-20-7705
小田原キャンパス TEL:0465-21-0361

大学パンフレット・学生募集要項について

大学パンフレットについて

以下の資料は無料で閲覧、資料請求ができます。

大学案内

学部の特徴・学生生活・就職情報などを掲載した国際医療福祉大学の総合案内です。



キャンパス案内

5つあるキャンパスについて、キャンパスごとに学科の特徴やカリキュラムなどを紹介しています。



デジタルパンフレット

資料はインターネット上のデジタルパンフレットで閲覧できます。また、「デジタルパンフレット」へのアクセスは右記のQRコードからも可能です。



資料請求方法

大学パンフレットの郵送を希望する方は、本学ホームページ内トップまたは「デジタルパンフレット」の「資料請求」のタブをクリックし、「資料請求フォーム」に必要事項を入力してください。



学生募集要項について

7月上旬公表予定!

国際医療福祉大学入試情報サイト「受験生応援Navi」にアクセスし、募集要項をダウンロードしてください。学生募集要項には出願・受験の際に必要な情報のほか、合格発表や入学手続きに関する情報を掲載していますので、出願に際してはよく確認してください。

※募集要項の郵送は行いませんが、オープンキャンパスや本学が主催する進学相談会・見学会などで、参加者特典として入手が可能です。



<https://admissions.iuhw.ac.jp>

受験生応援Naviでは受験に役立つ情報を掲載しています。オープンキャンパス等イベントやオンライン入試相談の申込みもできます。ぜひチェックしてください。



CHECK!

大学の最新情報をチェックしよう!

LINE

最新情報をGETしよう!



動画で観る国際医療福祉大学



YouTube

公式YouTube「iuhw」



国際医療福祉大学大田原キャンパス

2025年4月

入学定員
80名

医学検査学科

(認可申請中) 開設予定

※予定であり、変更する可能性があります。



大田原キャンパスに 臨床検査技師を養成する 医学検査学科の開設を予定しています

大田原キャンパスに医学検査学科を開設する予定（認可申請中）です。大川、成田両キャンパスに続く、本学として3番目の医学検査学科であり、東北地方および栃木県下の4年制私立大学で臨床検査技師を養成する唯一の学科となる見込みです。

日本初の医療福祉の総合大学として大田原の地に開学した本学創立30周年の節目の年に新設をめざす医学検査学科では、最先端かつ実践的な知識やスキルおよびチーム医療・チームケアに貢献できる人間性を備えた、国内外で活躍できる臨床検査技師を養成します。また、細胞検査士等認定試験の受験資格の取得も視野に入れた魅力あるカリキュラムを構想しています。大田原キャンパスにある3学部8学科と連携しながら、高度な知識と技術を学び、医療を支えるエキスパートとして羽ばたいてみませんか。

大田原キャンパス 医学検査学科の概要

- 学部学科名称 保健医療学部 医学検査学科
- 開学時期 2025年4月
- 設置予定地 栃木県大田原市北金丸2600-1 (大田原キャンパス内)
- 修業年限 4年
- 入学定員 80名
- 収容定員 320名
- 取得可能資格 臨床検査技師 [国家試験受験資格]

※その他在学中にめざせる資格として、細胞検査士、遺伝子分析科学認定士（初級）、医用質量分析認定士等を計画しています。



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

お問い合わせ 大田原キャンパス入試広報室

TEL.0287-24-3210

E-mail kouhou@iuhw.ac.jp

URL <https://www.iuhw.ac.jp/>

キャンパスアクセス

OTAWARA

大田原キャンパス

- 保健医療学部
- 医療福祉学部
- 薬学部

【アクセス】

- JR「那須塩原駅」からスクールバスで約20分
- JR「西那須野駅」から関東自動車バスで約25分

【問い合わせ先】

- 大田原キャンパス 入試事務室
〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1
TEL.0287-24-3200 E-mail. nyushi@iuhw.ac.jp



NARITA

成田キャンパス

- 医学部
- 成田看護学部
- 成田保健医療学部
- 成田薬学部

【アクセス】

- 京成本線「公津の杜駅」から徒歩1分

【問い合わせ先】

- 入試事務統括センター
〒286-8686 千葉県成田市公津の杜4-3
TEL.0476-20-7810 E-mail. admission@iuhw.ac.jp



TOKYO AKASAKA

東京赤坂キャンパス

- 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部

【アクセス】

- 東京メトロ銀座線、丸の内線「赤坂見附駅」から徒歩3分

【問い合わせ先】

- 東京赤坂キャンパス 入試事務室
〒107-8402 東京都港区赤坂4-1-26
TEL.03-5574-3903 E-mail. akasaka-nyushi@iuhw.ac.jp



ODAWARA

小田原キャンパス

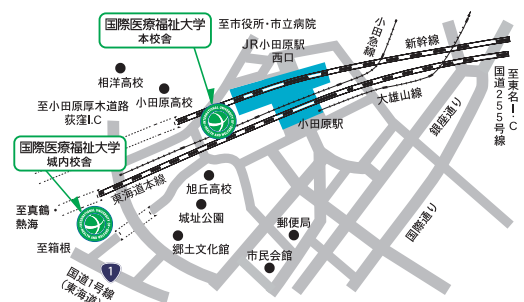
- 小田原保健医療学部

【アクセス】

- JR東海道新幹線、JR東海道本線、小田急線、箱根登山線、大雄山線「小田原駅」西口から徒歩3分

【問い合わせ先】

- 小田原キャンパス 入試事務室
〒250-8588 神奈川県小田原市城山1-2-25（本校舎）
TEL.0465-21-0361 E-mail. od-nyushi@iuhw.ac.jp



※城内校舎は本校舎から徒歩約8分

OKAWA

大川キャンパス

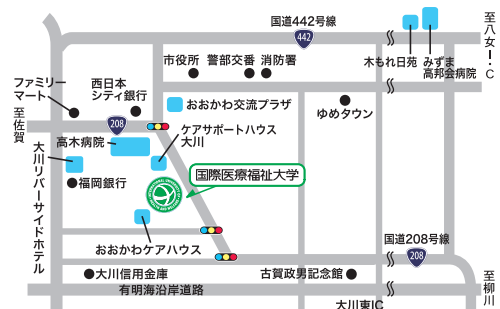
- 福岡保健医療学部
- 福岡薬学部

【アクセス】

- 西鉄「柳川駅」から西鉄バスで約20分
- JR「佐賀駅」から西鉄バスで約30分

【問い合わせ先】

- 九州地区 入試事務室
〒831-8501 福岡県大川市榎津137-1
TEL.0944-89-2100 E-mail. kyushu-nyushi@iuhw.ac.jp



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学